有朋堂編纂

地理學綱要

外國之部

211
846

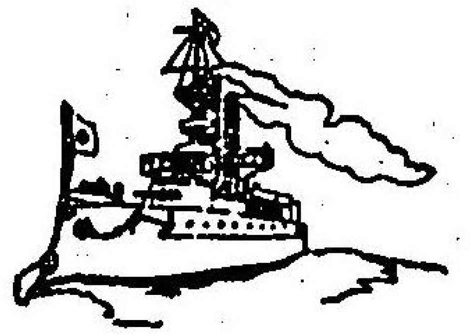
特20
230

記臆適用

地理學綱要

外國之部

全



東京

有朋堂書店

發行

明治
38 6 17
内交

例言

一、本書は中等教育を了りて他の高等なる學校の入學試驗を受くるものゝ爲めに便じ又平常の參考に供せんとして編纂したるものなり。

二、本書の編纂は前條の目的を達せんとするにあれば重要なる地理事項を選びて問題となし、問題の作り方、問題の配り方等に種々なる工夫を凝らし之に說明を加えて其要點を指摘するに止めたるは本書の特色とする所なり

三、本書を用ふるには能く地圖を利用せざる可らず此には東京神田區裏神保町三省堂書店出版の外國新地理附圖、英文地圖 (Newest Atlas) 等を參用せらるべし。

四本書の編纂は急迫に起りて短かき日數の間に完成せしものなれば問題の選び方、地名の讀み方等に稍不整理の廉あるべしと信ず此等は販を追ふて漸次改訂すべきも幸に讀者諸君の忠言を賜はられんこと希望する所なり

明治三十八年五月

編者識

記臆適用 地理學綱要 外國之部目次

第壹編 アジア洲

第一章 日本海……一

一日本海の六海峽〇日本海の二海流〇日本海沿岸の貿易港〇日本海の航路及海底電線〇カラフト島の概要

第二章 歐亞大陸横斷鐵道……七

一ロシア帝國の廣さ〇横斷鐵道〇横斷鐵道に沿ふたる都會

第三章 滿洲……一〇

一東三省〇滿洲の氣候と天產物〇滿州の交通〇東清鐵道及沿線の都會

第四章 朝鮮……一三

一朝鮮の地形と大さ〇朝鮮の面積〇朝鮮十三道の名稱〇朝鮮の十開港場

○朝鮮の六大河○朝鮮と滿洲との生產物比較○我が九洲と朝鮮との間に在る重なる島嶼及小都會○朝鮮の交通と日本○朝鮮の略圖に首府及港を記入すること

第五章　支那帝國……一八

一支那帝國邦制上の大別

第六章　支那本部……一八

一十八省地方制度と省名○渤海沿岸の三省及び直隸省の名地○黃河流域の五省及三大舊都○東海沿岸の三省と名地○楊子江流域の六省と十三貿易場○珠江流域の三省と十一貿易場○支那本部の四大貿易場と輸出入品○清國の貿易と我取引○清朝が多數の貿易場を開きし由來の大要○馬關條約の開港場○支那本部十八省と白圖○本部十八省中重なるもの八省と省府の名稱○支那本部の地勢○支那本部の氣候と物產○支那人の食品と我が國の輸出○支那本部の鐵石炭產地

第七章　蒙古及新疆省……二七

一ゴビ大砂漠○ゴビ砂漠を横ぎれる露清二大通路と都會

第八章　青海　西藏……二八

一世界第一の高原

第九章　支那帝國概括……二九

一支那廿二省○支那帝國に於ける外國の領地○支那帝國の面積と人口

第十章　印度支那半島……三〇

一印度支那の區劃と首府○海峽殖民地○印度支那に於ける要港○南京米の產地と集散地○印度支那半島の地圖を描き國境と首府とを記すべし

第十一章　マライ群島……三二

一マライ群島の重なる島名○マライ群島の所屬○マライ群島の重なる產物○フヒリピン諸島の大要○南支那海周圍の四大港

第十二章　印度……三四

一印度の山川○印度の地勢○印度の物產と三大港○印度の都市○印度は全部英領にあらず○我國より孟買に航する途中の寄港地

第十三章　イラン高原と中央アジア低原…三八

一イラン高原及中央アジア低原の區域○ヒンヅークシ山系○ヒンヅークシ山系の南北比較○イラン高原及中央アジア低原の國別首府國體

第十四章　アジアトルコ及アラビヤ高原…四〇

一トルコ帝國の成立○アジアトルコの都會○トルコ帝國の舊蹟○アラビヤの產物○トルコ及アラビヤ附近の海

第十五章　アジア洲概括……四三

一アジア洲とヨーロッパ洲との境界○アジア洲の山系と水系○日本より地中海に出づる間の要港○アジア洲に於ける我通商條約國○アジア洲の

大平洋沿岸地圖と海灣の名稱○アジア洲の獨立國と政體○アジア洲に於ける世界四大宗敎の起原地○アジア洲に於ける外國領土の面積比較順序

第貳編　ヨーロッパ洲

第十六章　ロシア及附近……四七

一ロシア帝國とロシア○ロシアの分水界と河流○裏海沿岸の三港○黑海沿岸の四港○歐洲北洋の三島○スカンヂナビア半島の三奇觀○世界三大漁場○イスランド島及グリーンランド島の所屬及其奇觀

第十七章　ドイツ帝國……五〇

一ドイツ聯邦組織○獨乙の實業狀況○獨乙の都會○獨乙の領地

第十八章　バルカン半島……五三

一バルカン半島七ヶ國及首府○バルカン半島に於ける港灣○バルカン半島

及トルコの小史○歐亞大陸に跨れる國と其の政體幷に王號○黑海に注ぐ四大河

第十九章　フランス……五六

一フランス四大河の發源及注入○ドイツとフランスと産業の比較○日佛間貿易品の重なるもの○フランスの都會○フランスの領地

第二十章　オランダ及ベルギー……五九

一オランダ及ベルギーの都會○オランダの領地○歐洲の大西洋沿岸に於ける重要なる六港○我國の歐洲航路と寄港地

第二十一章　スウイス及イタリー……六一

一アジアの西藏とヨーロッパの瑞西○印度とイタリーとの對比○イタリーの都會○イタリーよりアルプ山を越ゆる鐵道

第二十二章　イベリア半島……六五

一イベリア半島の國名及都府○イベリア二國の重なる産業○西葡二國の領土

第二十三章　イギリス……六六

一イギリスの成立○大ブリテンの國別○イギリスの都會○英國の領土は歐亞大陸を封鎖せんとす其要所○大ブリテンの地形圖を描き都會を記入する事○英國と日本との比較

第二十四章　歐洲の概括……六九

一ヨーロッパの二高地帶と一低地帶○アルプ高地帶中の重なる山脈○スカンヂナビア高地帶の重なる山脈○低地帶中の國名○歐洲の二大水系○アジアと歐洲との氣候の差○歐洲の住民○白色人種の三大民族○三大白色民族の性質と宗教○英、佛、獨の人種別○歐洲中人種の區々たる二國○歐洲四大半島の人種別○歐羅巴の小國○歐洲に於ける人口百萬以上

の都會〇歐洲十八ヶ國及首府〇歐洲十八ヶ國の政體及十八ヶ國中我條約國ならざるもの〇地中海內に於ける島嶼の名稱及所屬〇ヨーロッパ大陸の地中海沿岸諸港名

第三編　アフリカ洲

第二十五章　アフリカの概要……七八

一地中海沿岸の五國及首府〇アフリカの地中海沿岸にある三港〇サハラ砂漠〇アフリカの四獨立國〇コンゴ國の概要〇アフリカに於ける英國の勢力

第四編　太平洋及太洋洲

第二十六章　太平洋……八三

一太平洋の概要

第二十七章　太洋洲……八五

一太洋洲の四大別〇オーストラシア、オーストラリア及オーストリアの別〇濠洲聯邦組織〇濠洲の天產物〇濠洲の產業〇濠洲及ニュージーランドの五大港〇我濠洲航路

第二十八章　メラネシア……八八

一メラネシアの大別

第二十九章　ミクロネシア……八九

一我國南東端の隣地及ミクロネシアの區分

第三十章　ポリネシア……九〇

一ポリネシアの分布〇サンドウイッチ諸島の大要〇南洋及濠洲の稱ひ〇經緯線によりて概別せる太洋洲〇南洋諸島に於ける各國の勢力

第五編　北アメリカ洲

第三十一章　アラスカ……九三

一太平洋の北門

第三十二章　英領カナダ……九四

一カナダの湖水地方○カナダの都會○セントローレンス河畔の三大都會○世界三大漁場の一

第三十三章　アメリカ合衆國……九六

一合衆國の行政と區劃○合衆國の都會○合衆國の三大軍港○合衆國の八大學所在地○合衆國の五大奇觀○合衆國の產物○日米の貿易○合衆國を橫斷せる五條の鐵道○テクサス地方○合衆國の膨脹

第三十四章　メキシコ共和國……一〇二

一メキシコの大要

第三十五章　中央アメリカ共和國英領ホンヂュラス……一〇三

一中米の大要○ニカラグア運河

第三十六章　北米の概括……一〇五

一北米の區劃○北米の地勢○北米の水誌○北米の太平洋沿岸なる都會○北米の太西洋沿岸なる都會

第三十七章　西印度諸島……一〇九

一西印度諸島と東印度諸島との比較

第六編　南アメリカ洲

第三十八章　パナマ共和國……一一二

一パナマ運河○パナマ運河・スエズ運河・ニカラグア運河の長○パナマ運河とニカラグア運河との成行

第三十九章　アンデス地方……一一四

一アンデス山脈○アンデス地方の五共和國と首府○ペルーとチレ○南米の南端とアフリカの南端

第四十章　南米北部地方……一一六
一南米北部地方の二國及モロッコ
第四十一章　ブラジル……一一七
一アマゾナ河領とブラジル高原○ブラジルの大國○ブラジルの天產物○ブラジルの四港
第四十二章　ラプラタ河地方……一一八
一ラプラタ河地方の三共和國及首府
第四十三章　南米の概括……一一九
一南北アメリカ地勢の類似○南米の四强國と四大港○南米の四大河○南米の氣候と產物○南米十一ヶ國及首府
第四十四章　太西洋……一二一
一大西洋の概要

第七編　世界通覽
一世界六大陸の面積比較○世界七大島の面積比較○世界五太洋の面積比較○世界四大山系○世界各大陸の高山○世界六大低原○世界砂漠系○世界氣候の要素○世界に於ける氣候と生物○世界に於ける產物○世界五大人種別○世界四大宗教○世界獨立國の政體○世界屬國の種類○帝國と王國○世界八强國と稱する國々○世界に於ける我條約國○世界大都府○北半球に於ける世界一周通路の大要
附錄　各官立學校試驗問題集　自明治三十一年至明治三十七年

地理學綱要目次　終

記憶適用 地理學綱要 外國の部

第壹編 アジア洲（亞細亞洲）

第一章 日本海

（一）日本海の六海峽

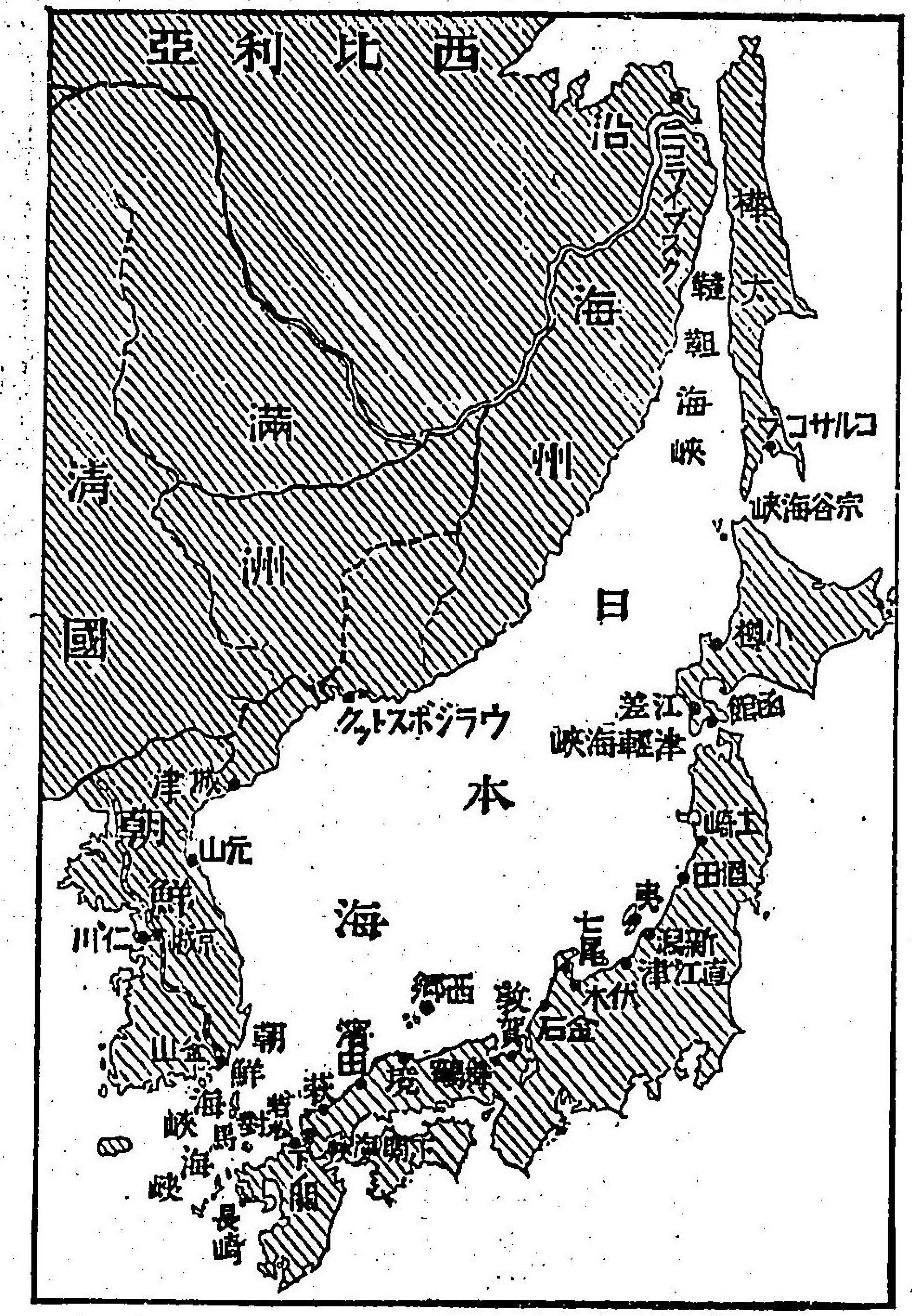
日本海は朝鮮及び西比利亞沿海洲と樺太及び日本島との間に介在せる內海にして**韃靼海峽・宗谷海峽・津輕海峽・下關海峽・對島海峽・朝鮮海峽**の六水道によりて外洋と相通ぜり。されば日本海に出入する船舶は是等の中何れかの海峽を過ぎざるべからず就中朝鮮海峽と津輕海峽とを最肝要なる出入口とす。（對馬海峽を東水道といひ朝鮮海峽を西水道と稱し兩水道を併稱して朝鮮海峽とも云ふ）

（二）日本海の二海流

日本海を流るゝ海流の重なるもの二あり一は暖流にして日本沿岸を流る

、**對馬海流**なり對馬海峽より入り來りて北、北海道近岸に去る者是なり。他の一は寒流にして重に韃靼海峽より來りて大陸沿岸を洗ひ朝鮮海峽を過ぎて黃海に去る者是なりこの寒流は魚類に富み海藻に豊かにして本邦人が遠洋漁業の區域とせる海流にして之を**ライマン海流**(Lymann)と稱

第一圖　日本海



す。されば日本海の東西兩岸には方向と溫度との異なる二海流ありて氣候漁業等種々の影響を及ぼせるを知るべし。

(三)　日本海沿岸の貿易港……貿易港の種類

日本海を圍める海岸は甚平凡にして屈曲出入の少きと內地交通の不便なるとに因りて港灣の盛大なる者なし獨り日本海の咽喉に當れる**釜山**は朝鮮を縱貫せる鐵道完成せば將來一大良港たるべく之に對する**下關**は一層の繁榮を來すべし。**ウラジボストック**は露國が東洋に有せる唯一の良港たると西比利亞の動脈たる西比利亞鐵道の關門なるとに因り兵備も嚴に商業も盛なり之に對して**新潟**は好位置にありと雖海底遠淺にて大船出入し難く殊に冬季は風浪高くして通航の絕ゆることあるとにより西比利亞貿易も振ふに至らず僅に帆船の往復するに過ぎず。**元山**は平壤と相待ちて有要なる港なるべきも馬息嶺の險は元山をして孤立の寒鄉たらしむるのみ**城津**は貿易未だ行はれず。此他本邦の日本海沿岸貿易港を

資格により列記すれば左の如し。

普通貿易港　貿易の爲に各國船舶の出入及び貨物の輸出入をなし得べき港。

新潟

特別貿易港　韓國露領アジア清國との貿易の爲に我が國民所有の船舶の出入及び貨物の積卸をなし得べき港。

韓國に限れるもの。

下關　宮津　伏木　小樽

西比利亞沿海洲及びサガレン島に限れるもの。

伏木　小樽

ウラジボストック港に限れるもの。

宮津

特別輸出入港　貿易の爲に我が國民所有船舶の出入及び貨物の輸

出入を爲し得る港

敦賀　境　濱田　七尾

特別輸出港　我が國民が米・麥・麥粉・石炭・硫黄の五品を輸出し得べき港

下關　伏木　小樽

(四) 日本海の航路及海底電線

日本海の航路には本邦沿岸諸港の間を航行する內地航路と大陸沿岸の貿易港に及べる外國航路との二あり內地航路は**小樽・土崎・酒田・新潟・夷・直江津・伏木・金石・敦賀・宮津・境・西鄉・濱田・萩・下關**等の間に貨物と旅客とを運漕するものにして汽船會社ありて小汽船を用ひ日に二回の發着を通例とせり只冬季西北風吹き續きて波浪高き間は休航す

外國航路は日本郵船會社・大坂商船會社が我政府の命令航路として每週各一回の航海を爲せり日本郵船會社のウラジボストック線と稱する者左の如し

ウラジボストック線　横濱・神戶・下關・長崎・五島・對馬・釜山・元山に寄港してウラジボストック港に航す但し冬季ウラジボストック港結氷中は元山を終點とす。然れども現今は日露交戰中なれば日本海の外國航路は完全には行はれず

重なる海底電線は**長崎**と**ウラジボストック**との間及**對馬**と**釜山**との間に設けられてデンマルク人の所有に係れり其他內地の小海底電線は數多あり例せば佐渡・新潟間・隱岐・出雲間等の如し。

（五）樺太(カラフト)島の概要

宗谷海峽を隔てゝ我が北海道と相對せる狹長の島を**カラフト島又はサガレン島**と稱す。この島もと半分は我が國の屬地なりしが明治八年今の千島と交換して一島悉く露國の有に歸せり。此島は山脈全島に亘りて土地不毛なれば耕牧共に行はれず然れども全島に包含せる石炭の量は頗莫大なるものゝ如し　漁獵の盛なるは他邦にも其の比類するもの稀なる

程にて鮭の如きは一網に六千尾以上を獲ること珍しからずといふ其の繁殖の盛なること知るべきなり。又山野には熊・鹿等を獵し得べく海上には膃肭海豹を捕ふること盛にして海豹の如き一網に二百餘頭をも獲ることあり而して是等は大抵**コルサコフ港**より輸出し函館地方に廻送せらる。島民は多く露國の罪人なれども日本人アイヌ人亦少なからず。

第二章　歐亞大陸横斷鐵道

（六）ロシア帝國の廣さ

世界を通じて領土を有せるはイギリス帝國なれどもロシア帝國は少しく趣きを異にし歐亞大陸に跨がりて一大領土を爲せり其面積我が國に勝れること實に五十倍の上にあり

（七）横斷鐵道

斯る大地に鐵道は東より西に貫通して太平洋と大西洋とを連結し其の全

長**六千八百哩**（內西比利亞鐵道の長五千哩）に達せり旅人之に依るときは三週間にしてウラジボストック港より露都に達すべし。されば我が國より一ヶ月以內の短日數にて歐州の盛都に遊ぶを得べきなり

（八）横斷鐵道に沿ふたる都會

ウラジボストック　旅順を除きては露國が東洋に有せる唯一の良港にして軍備も嚴なれば所謂武裝せる貿易港なり

ハバロフカ　黑龍江上百貨輻輳の地なりしが東淸鐵道のために其の繁榮はハルビンに奪はれたり

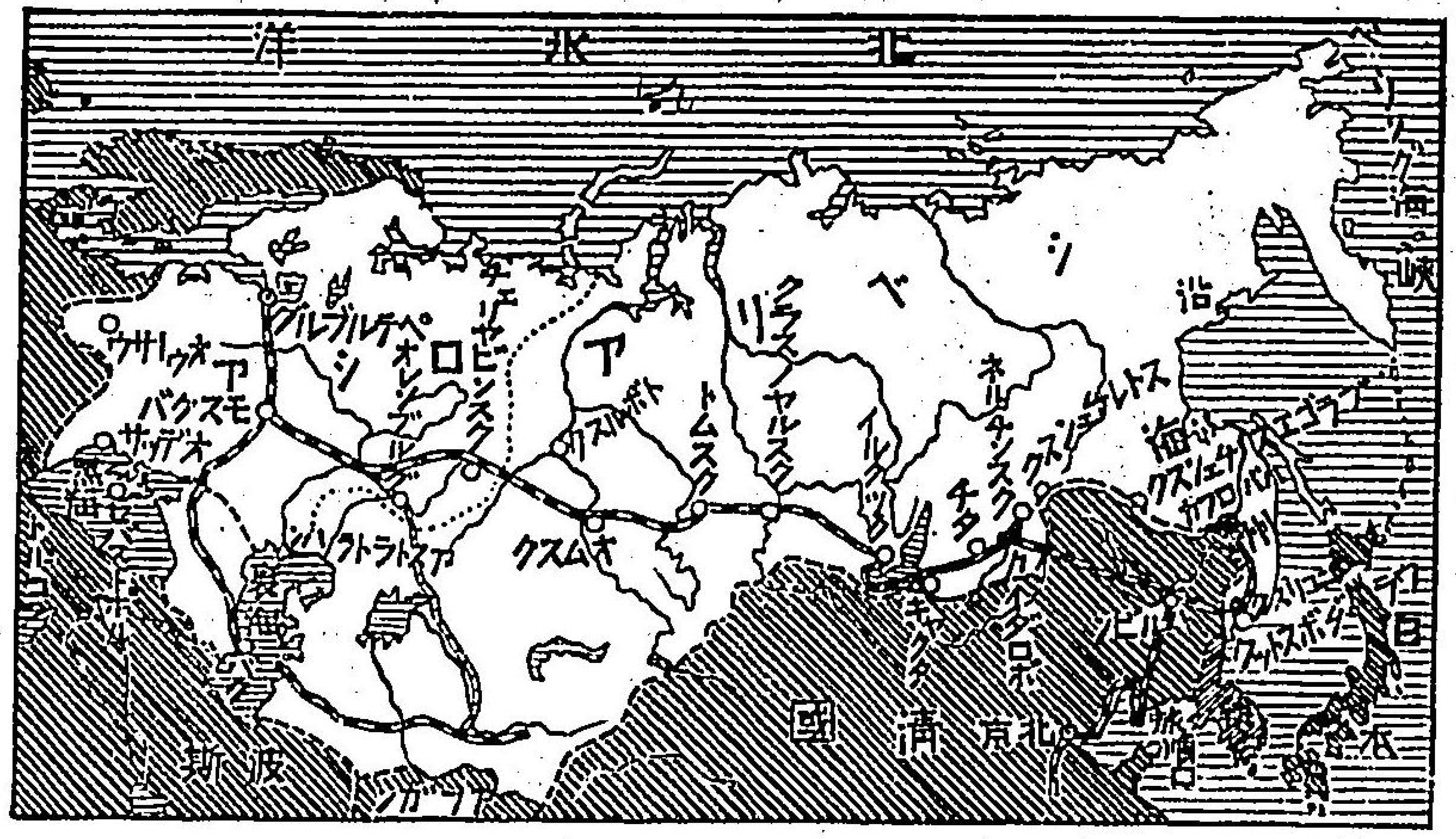
ブラゴウエスチンスク　滿州の愛琿と相待ちて貿易行はる

カイダロボ　滿州鐵道の本線より分岐せる地にして繁盛なり。

チタ　ヤブロノイ山脈の麓にありてバイカル地方の繁地なり。

キアクタ　深さ四千五百尺餘ありて世界に其比を見ることなく又面積二千二百九十方里あり亞細亞洲中最大の淡湖なりと稱せらるゝ**バイカル**湖は遠く蒙古より來れる**セレンガ**河を受く此の流域に沿うて露支交通の道は開かれ隨つて商業も營まる**キアクタ**は卽ち其の要に衝り蒙古の**賣買城**（マイマッタン）と相對立して支那の茶（殊に磚茶）と露の毛皮との交易盛に行はる。

第二圖　歐亞大陸横斷鐵道



イルクーツク・クラスノヤルック
トムスク・オムスク・トボルスク
西比利亞の大河なるオブ。エニセー等の上流地方にありて繁盛なり殊にトムスク府は人口四萬餘大學校等もある大都たり

モスクバ　**ウラル山**を西に越ゆれば一大平原の開くるあり之を**ロシア**

とす其の中心なる**ボルガ河**の上流に**モスクバ府**あり鐵道は四方に通じ河流亦交通を助くるを以て商業頗發達せり露國の舊都にして昔時ペーテロ大帝此の地を以て不便なりとし今のペテルブルグに都城を移しゝものなり。

ペテルブルグ　大陸橫斷鐵道の起點にして第十七世紀に新立せし都會なり繁華なること世界第五に位す又其の沿岸には**クロンスタット島**あり兵備嚴にしてこゝぞバルチック艦隊の根據地なり。

第三章　滿洲

（九）　東三省

長白山脈と**興安嶺山脈**との間は低き山岳の連亙せる地にして高さ三千尺餘の一大高原をなせり滿洲とはこの高原に位せる一區にして域内に**盛京**、**吉林**、**及び黑龍江**の三省あり之によりて滿洲を**東三省**とも稱す

（一〇）　滿洲の氣候と天產物

滿洲は氣候**大陸性**にして寒暑共に激しと雖人の堪へ難き程にはあらず又冬季の降雪も饒多ならず之に住める頑强儉約なる滿洲人の數は一方里につき百人に充たず實に人烟稀少の野地と謂ふの外なし。

然りと雖沃野遠く連りて**大豆·高粱·煙草**の耕作と**牛·馬·羊·豚**の養牧は到る所に行はれ森林には**松·檜·(柏)樅**等の亭々として繁茂せるあり一たび之を伐り出せば世界の材木市場をして其の價を競はしむるに足るべし且又之に棲める獸類には**虎·豹·熊·黑貂**等の群をなすありて其れ等の毛皮は既に各地に輸出せられ各國人に愛用せらる。　鑛產事業は未だ充分發達せざれども**鐵·石炭·金**其の他の鑛物に富めること明かなり。

（一一）　滿洲の交通

富源の潜める滿洲なれども土地開拓に最有力なる水陸運輸の便を見るに

河運には**松花江**ありて**黒龍江**の本流に通ぜると**遼河**ありて**渤海灣**に注げるものとあり。日本海沿岸の地は一八六〇年に露國に奪はれたれば現今は渤海と黄海との間に突出せる**遼東半島**及其近地に二三の港灣を有せるのみ。しかもそのうち露國の租借に歸したるもあり露國は先きに西比利亞鐵道を分派して滿州の地に布設して以て産業の發達を助け且は東洋經營の政策に供せんとせり之を東清鐵道といふ。

(一二) 東清鐵道及沿線の都會

東清鐵道は一八九六年に着手せし者にして其の起點は西比利亞鐵道の**チタ府**近傍(カイタロポ府)にあり夫れより**チ、ハル府**(土俗卜魁と云ふ)を過ぎて中央大停車場なる**ハルピン**に至り二線となり一は**ウラジボストック港**に達し一は南下して滿洲至要なる都會**奉天・遼陽・營口**・(支線)**ダルニー**(支線)を經て**旅順**に終る而して營口の支線は延びて山海關を過ぎ北京線に接續す此の他都會には**愛琿**とて露清貿易地あり。

第四章 朝鮮(韓)

(一三) 朝鮮の地形と大さ

亞細亞洲の太平洋沿岸に二大半島ありて共に北より南に垂下せり一は**カムチャツカ**にして一は卽ち**朝鮮**なり朝鮮の沿岸東は出入なく西及び南は屈曲出入あり。**白頭山脈**は長白山脈より分岐して朝鮮の東岸に沿ふて半島を北より南に縦貫して脊梁山脈をなせば日本海側は地勢急峻にして黄海側及び朝鮮海峽側は平地沃野に富めり。之と海岸の狀況とを合せ考ふる時は白頭の分水嶺を境界として朝鮮の東西文明の度を異にせるの理あるを知るべし。

(一四) 朝鮮の面積

朝鮮の面積は凡我が本洲に等し而して南北の長さ二百五十里東西幅六十里あり。

(一五) 朝鮮十三道の名稱

平安北道・平安南道・咸鏡北道・咸鏡南道……北韓
京畿道・江原道……中部
忠清北道・忠清南道・全羅北道・全羅南道・慶尚北道・慶尚南道……南韓

(一六) 朝鮮の十開港場

日本海方面
城津(貿易は振はざれども漁業の中心なり)
元山津(三貿易場の一)
朝鮮海峽方面
釜山(三貿易場の一)馬山(南韓の要地)
黄海方面
木浦(不凍港) 群山 仁川及濟物浦(三貿易場の一「國都京城の門口)
平壤(第二の都會) 鎮南浦(平壤の門口) 義州(滿州材木の集點)

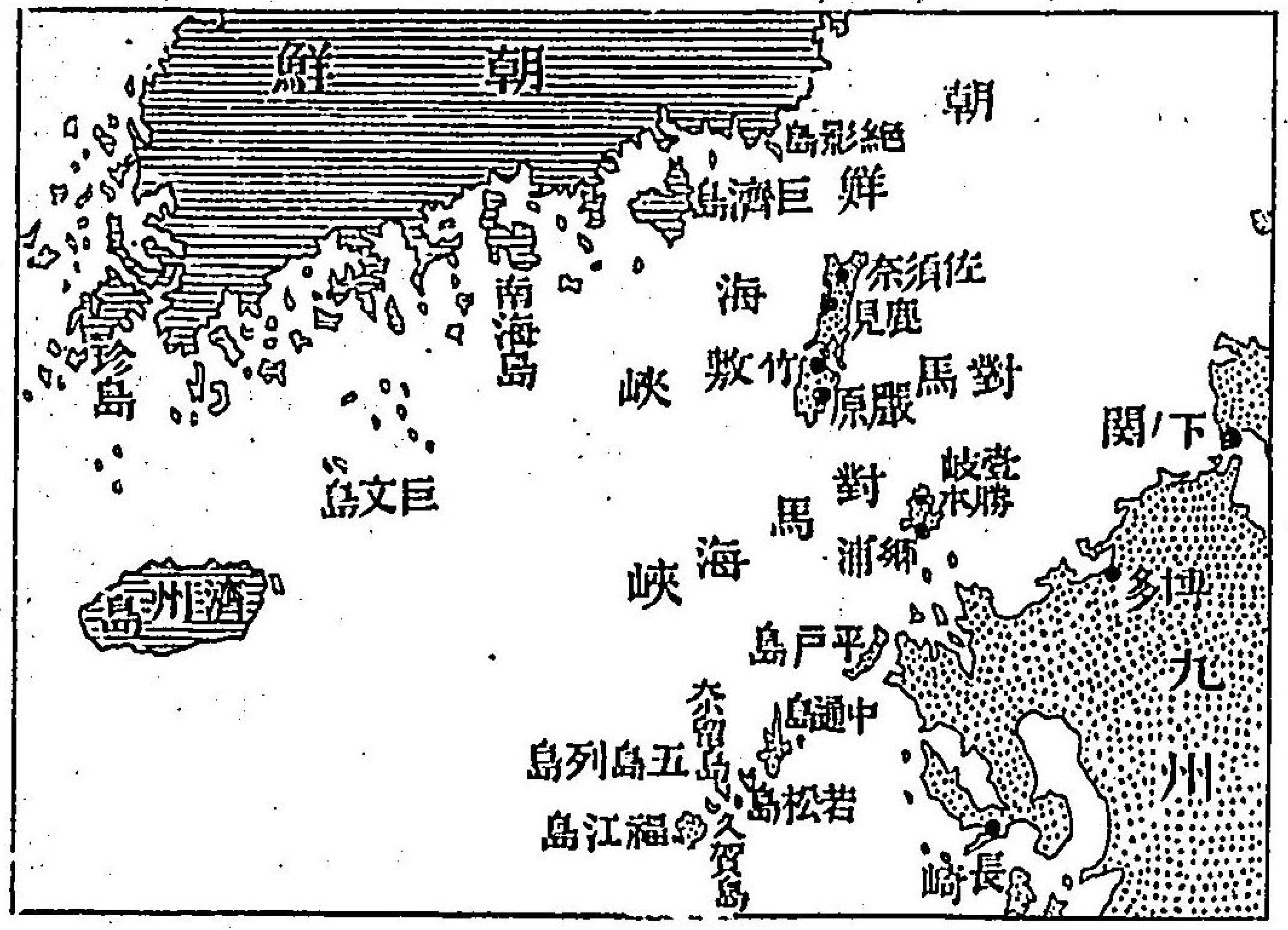
(一七) 朝鮮の六大河

圖們(トマン)江・鴨綠江・大同江・漢江・錦江・洛東江を朝鮮の六大河と稱す。各水量多く航路五十里餘に達せるもの多し。

(一八) 朝鮮と滿州との生産物比較

	朝鮮	滿州
米	多	
大豆	多	多
人參	多	
高粱	多(牛皮)	多
獸皮		多
金鑛	多	多
木材		多
漁業	多	

第三圖　朝鮮九州間水道



（一九）我が九州と朝鮮との間に在る重なる島嶼及小都會

壹岐（勝本・郷ノ浦等の港あり）對馬（鹿兒・佐須奈・嚴原・竹敷等の諸港あり嚴原は貿易港竹敷は要港なり）平戸島・五島等　以上の島々は日本に屬す。

濟洲島、巨文島、南海島、巨濟島、絶影島　以上の五島は朝鮮に屬す。

（二〇）朝鮮の交通と日本

韓國は從來内地の交通甚不便なりしが京釜鐵道完成せしを以て今後に於ける交道は從來の比にあらざるべし。**京釜鐵道**

京釜鐵道は釜山を起點として洛東江を上り西折して鳥嶺山脈を横ぎり錦江の上流に出で海岸に沿うて北向し京城に達するものなり。京城・仁川・濟物浦間の**京仁鐵道**は既に早く布設せられ　京城・義州間の**京義鐵道**は今尚工事中に屬せりされば韓國を南北に縦貫すべき鐵道の全通するも遠きにあらざるべし若し義州より鴨緑江を亘りて滿州の遼陽に通ずる鐵道の布設せらるゝ時あらば釜山より陸路歐州に旅行することを得べく隨つて我が下關長崎は一層重要なる港灣となり其間の門司・若松・博多・唐津及び佐世保軍港さては百貫石・三角・口ノ津等一層の繁榮を來さん又壹岐・對馬の諸港にも寄港するもの増加すべし。

左に重要なる港の浬數を擧ぐれば。

釜山下關間	一二〇浬
釜山長崎間	一六〇浬
釜山對馬間	三五浬

釜山元山間　三〇四浬
釜山仁川間　四三二浬

（二一）朝鮮の略圖に首府及港を記入すること

練習を要す。

第五章　支那帝國（清國）

（二二）支那帝國邦制上の大別

支那帝國は之を邦制上省部と藩部とに區劃すること左の如し。

省部（本部十八省　東三省　新疆省）
藩部（蒙古　西藏　青海）

第六章　支那本部

（二三）十八省の地方制度と省名

支那本部の十八省には一省若しくは數省に總督を置き又各省に巡撫を置く。本部十八省の名稱左の如し。

北部　直隷、山東、山西、河南、陝西、甘肅
中部　江蘇、浙江、安徽、江西、湖北、湖南、四川、貴州
南部　福建、廣東、廣西、雲南

（二四）渤海沿岸の三省及び直隷省の名地

渤海の周圍には滿州の**盛京**と支那本部の**直隷**、**山東**との三省ありて直隷省の面積は我が本州と四國とを併せたるものに等し直隷省には左の名地あり。

北京　帝都　人口百七十萬　周、遼、金、元、明、等の舊都にして東には通州西には易水の古跡あり。通州は大久保卿の詩を以て邦人に知られ易水は燕の荊軻が秦に使せし時、壯吟を遺して去りし地なり。

奉敕單航向北京　黒烟堆裏蹴波行
約成忽下通州水　閑臥蓬窓夢自平　（通州）
風蕭々兮易水寒　壯士一去兮不復還　（易水）

保定府　直隷の省府
天　津　北淸の貿易港
太　沽　同上
秦王島　同上
山海關　萬里長城の終點にして嘉峪函の起點まで八百里　之より牛莊に至る鐵道を關外鐵道と稱し又北京に至るを關內鐵道と云ふ
開　平　炭坑

(二五) 黃河流域の五省及三大舊都

黃河は全長千三百里急流にして舟利なし年々洪水ありて流路一定することなし。此の河の流路は五省を貫ぬき其沿岸に三大舊都を有す。

山東省　河南省(河南府は古の洛陽)　陝西省(西安府は古の長安)　咸陽(秦の舊都)　甘肅省　山西省

(二六) 東海沿岸の三省と名地

江蘇省　五貿易場あり

蘇州　省府にして貿易場　繻子、縮緬の名地。近傍に姑蘇山寒山寺の名地あり。南京(今の江寧府)の舊都と僅に相隔つ。左に各一詩を擧ぐ。

蘇州府　黃鸝巷口鶯欲語　烏鵲橋頭氷未消　綠浪東西南北水
江欄三百九十橋　(三百九十橋は府內の大橋のみを數へたるなり古今繁盛の地とす)

寒山寺　月落烏啼霜滿天　江風漁火對愁眠　姑蘇城外寒山寺
夜半鐘聲到客船

南京(江寧)千里鶯啼綠映紅　水村山廓酒旗風　南朝四百八十寺
多少樓臺烟雨中　(今貿易場なりと雖尙此詩趣を失はず)

上海　鎭江　呉淞　蘇州　江寧共に貿易場。

浙江省 三貿易場あり。

杭州 省府にして貿易場。大運河の終點にして起點天津まで三百里餘あり。

寧波 溫州 共に貿易場。

福建省 三貿易場、一軍港あり。

福州(省府) 厦門 三都澳 共に貿易場にして臺灣と相對して淡水・安平・打狗等との間に往來す。馬尾の軍港あり。

(二七) 楊子江流域の六省と十三貿易場

江蘇省 上海 呉淞 蘇州 鎭江
浙江省 江寧
安徽省 蕪湖
江西省 九江
湖北省 漢口 武昌 沙市 宜昌
四川省 重慶

(二八) 珠江流域の三省と十一貿易場

廣東省 仙頭 廣東 三水 九龍 北海 瓊州
廣西省 梧州 南寧 龍州
雲南省 蒙自 思茅

(二九) 支那本部の四大貿易場と輸出入品

上海は東洋の中心市場にして**天津**は北清**香港**は南清の各中心となり**漢口**は內地の中心貿易港なり。其の輸出品の重なるものは生糸・茶にして輸入品は金巾と阿片となり、我が國よりは水產物・銅・マッチ・綿糸・石炭等を輸入す。香港に英國東洋艦隊を置く。

(三〇) 清國の貿易場と我取引

四十有餘の貿易場中我國に關係深きもの十七。上海・天津・太沽・牛莊・芝罘・呉淞・

蘇州·杭州·寧波·溫州·福州·厦門·汕頭·廣東·漢口·沙市·重慶

(二一) 清朝が多數の貿易場を開きし由來の大要

清國は一八四〇年以來數〻外國と事を構へ戰爭を開きては和を結び償金を出し且貿易場を開くこと前後數回に及べり之が爲に斯くは多數の貿易場を有するに至れり。事件の重なるもの左の如し。

鴉片戰爭(南京條約)　英佛同盟軍(天津條約)

日清戰爭(馬關條約)

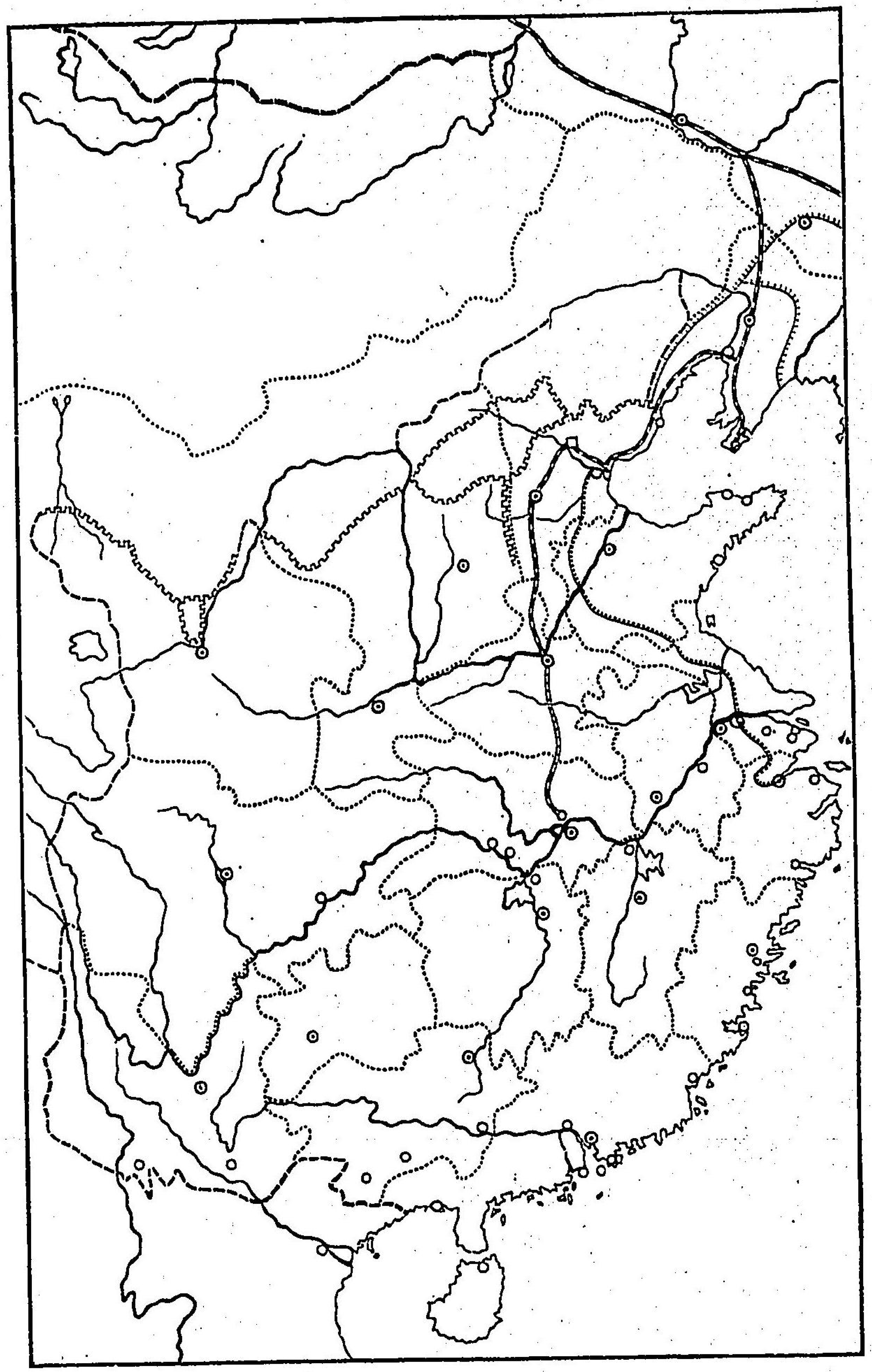
(二二) 馬關條約の開港場

蘇州　杭州　沙市　重慶

(二三) 支那本部十八省と白圖

白圖中に劃せる十八區に省名、省府、貿易場の名を記入すべし。

第四圖　支那本部の白圖



(三四) 本部十八省中重なるもの八省と省府の名稱

直隸省(保定府)　山東省(濟南府)　江蘇省(蘇州府)　浙江省(杭州府)
四川省(成都府)　福建省(福州府)　廣東省(廣州府)

(三五) 支那本部の地勢……二山脈三大河

支那帝國の地勢は西部に高くして東部に低し。支那本部はこの低き平原にありて十八省を劃し一時は東洋文化の中心たりしなり而して文化に北清南清の別ありて言語風俗習慣を異にせるは一は地勢の然らしむる所とす卽ち西部の崑崙山系は東部の低原に入りて**北嶺**・**南嶺**の二山脈となり東西に走りて本部を北、中、南の三區に分つ。北區を**北淸**と稱し中、南の二區を**南淸**と呼ぶ。三區には各河ありて文化亦其の流域に發達せり卽ち北に**黄河**中に**楊子江**南に**珠江**あり。

(三六) 支那本部の氣候と物產

北清の氣候は寒冷にして大豆・高粱等の產出は滿洲に同じ又よく麥を產す。南清の氣候は温暖にして絹・綿・米・茶・鴉片を產す。

(三七) 支那人の食品と我が國の輸出

北清地方は麥、粟、高粱を常食とし南清地方は米を常食とす殊に好める食品は豚にして之に次ぎては海產物なり海產中重なるものは鮑・鱶・鯣・昆布・海苔・寒天等とす而して是等の食品は多く我が北海道より輸出す。

(三八) 支那本部の鐵、石炭產地

富國の基たる鐵と石炭とは本部到る處に產出せらる其の重なるものは左の如し。

鐵　直隸・山東・山西・湖北・湖南・四川　我が若松製鐵所に輸出する鐵鑛は**大冶鐵山**より採掘せらる。大冶鐵山は湖北省武昌の東にあり。山西には淸國官營の鐵山あり。

石炭　直隸、山東、山西、四川　炭田の大なる者山西省にあり面積百方里厚三

尺に達すと云ふ。開平炭山は直隸省にあり。

第七章　蒙古及新疆省

(三九) ゴビ大砂漠

ゴビ砂漠は新疆省より起りて蒙古の中部を横貫せる沙質の高原なり。東西五百里南北三百里に亘りサハラ砂漠に亞げる大砂原にして漢人の瀚海と呼ぶもの是なり。蓋砂漠は其地方の空氣常に乾燥して降雨の少なきより生ずるものにして今此砂漠の四周を見るにアジア山系の起點と云ふべき**パミール高原**より走れる山系中一を**崑崙**(コンロン)**山系**と名つけ、一を**アルタイ山系**と呼ぶ。コンロン山系は**祁連**(ヤレン)**山脈・賀蘭**(カラン)**山脈・陰山**(インザン)**山脈**等となり**興安嶺**(コーアンレイ)に連らなりて**ヤブロノイ山系**に入る。アルタイ山系も又相連らりて砂漠の北境に横はりて廣く脈派を分岐せり。**天山山脈**は兩山系の間にありて東西に走れり。

斯くも砂漠の四周は山脈の包圍する所となれば何れより吹き來る風も已に大陸を經過して水分の欠乏せるものなるに又此山脈に逢ふて水分を山外に放ち山內は空氣愈乾燥して土地は遂に砂漠の荒原と變ぜしなり。同じ道理により砂漠は尚ペルシャ、アラビヤにも延長して一大砂漠系をなせり

(四〇) ゴビ砂漠を横ぎれる露清二大通路と都會

支那の帝都北京より萬里長城を過ぎて蒙古を横ぎりキャクタに出づる通路あり其間に**長家口**(貿易場)**庫倫**(首府)**賣買城**(貿易場)等の都會あり。他の一路は萬里長城の起點なる嘉谷函より中央亞細亞に出づるものにして天山のために南路、北路に岐かる。北路には**廸化府・伊犁**等の都會あり、南路には、タリーム河流域に沿ふて**カシガール・ヤールカンド**等の都會あり。

第八章　青海　西藏

(四一) 世界第一の高原

青海は地勢峻險の地、西藏は地勢高隆の地、相連なりて平均一萬二千尺(我富士山の高さ)世界最高原を形造れり之れ**パミール高原**より來れる**コンロン山系**と**ヒマラヤ山系**との間に夾まれるに因るものとす、此高原は印度洋上より來れる濕風を受けて、雨雪を降らし土地水分に富みて湖河に水を湛ふるはゴビ沙漠と全く異なる所なり。此によりて養はるゝアジア諸洲の河流は其數少なからざるなり。西藏の首府を**ラッサ**と云ふ。

第九章　支那帝國概括

(四二) 支那廿二省

本部十八省　滿洲三省　新疆省

(四三) 支那帝國に於ける外國の領地

旅順口、大連灣(露國租借地)　威海衛(英國租借地)　臺灣(日本領)　青島(獨逸租

借地） 香港（英領）首府をビクトリアと云ふ 澳門（葡領） 廣州（佛領）

（四四） 支那帝國の面積と人口

東西千三百里 南北九百里 面積我廿六倍世界大國の一

北京、ラッサ間 千八百里

北京、伊犁間 千四百里

楊子江の長 千三百里

人口四億二千萬餘 世界全人口の四分の一を占む。

第十章 印度支那半島

（四五） 印度支那の區劃と首府

フランス領（東京（首府河内） 安南（首府順化） 交趾支那（首府西貢）
（東蒲寨（首府プノムペン）

イギリス領 海峡殖民地 バルマ

獨立 シャム（首府盤谷）

（四六） 海峡殖民地

マライ半島のマラッカ、シンガポール島、ペナム島等はイギリスの殖民地にして全く英領に屬すれども自餘の地は分立して獨立國を爲し聯邦を組織し以てイギリス政府の保護を仰げり。此両者を總括して海峡殖民地と云ふ

（四七） 印度支那に於ける要港

交趾支那 サイゴン港 南京米の輸出地
カムラン灣 日露事件にて有名

シンガポール島 シンガポール港 東西航路の寄港地 南京米・チーク材

ペナム島 ペナム港 東西航路の寄港地
錫・香料の輸出地

バルマ ラングーン港 南京米の輸出地

（四八） 南京米の産地と集散地

トンキン河流域　河內(ハノイ)港及海防(ハイホン)港
メコン河流域　西貢港
メナム河流域　盤谷府
イラワーデー河域　ラングーン港
印度のガンガ河域　カルカッタ港

(四九) 印度支那半島の地圖を描き國境と首府とを記すべし

第十一章　マライ群島（東インド諸島）

(五〇) マライ群島の重なる島名

スマトラ　ジャバ　ボルネオ　セレベス(以上大スンダ諸島)
フィリピン諸島　モルッカ諸島(スパイス諸島)　小スンダ諸島

(五一) マライ群島の所屬

大部分はオランダ領なり。
アメリカ領　フィリピン諸島
イギリス領　ボルネオの一部

(五二) マライ群島の重なる產物

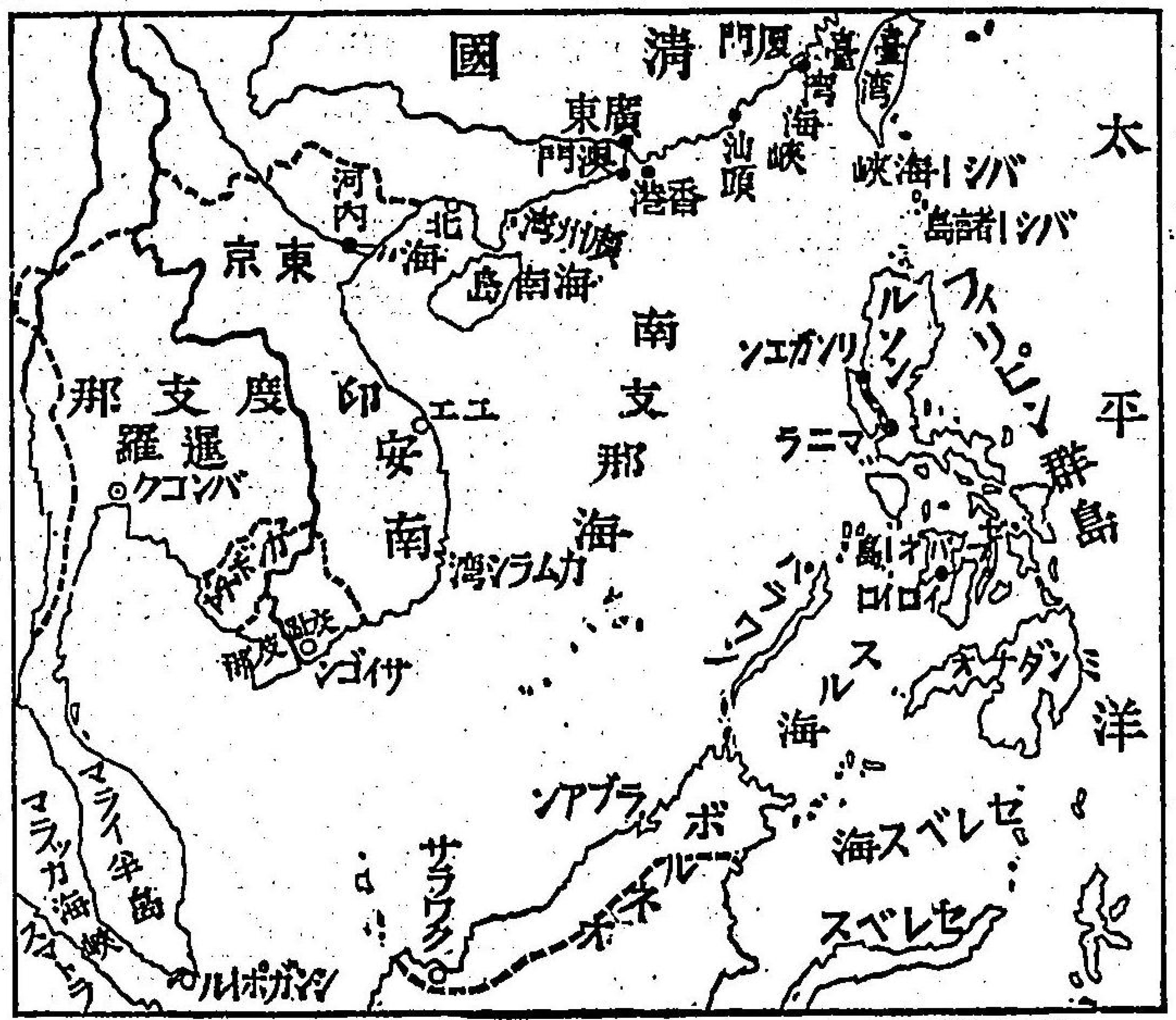
米・珈琲・砂糖・香料・烟草・護謨・石油・錫

(五三) フィリピン諸島の大要

フィリピン諸島はルソン・パラワン・ミンダナオ其他四百餘の島々より成り我臺灣とバシー海峽を隔つ。近年までイスパニャの領地なりしが遂にアメリカの有に歸せり。首府をマニラといひ盛大なる貿易港にしてパナイ島のイロイロ港・ゼブ島のゼブ港等之に次ぐ。我國より輸入するものは陶漆器・米石炭・綿布・紙等を重なるものとす。

(五四) 南支那海周圍の四大港

第五圖　南支那海



香港(ホンコン)　西貢(サイゴン)　新嘉坡(シンガポール)　マニラ

（東印度諸島はアメリカ洲の西印度諸島と比較すれば記憶に便宜なりアメリカの部に出づ參照すべし。）

第十二章　インド（印度）

（五五）印度の山川

山岳　ヒマラヤ　スリマン　ビンヂァ　東ガッツ　西ガッツ

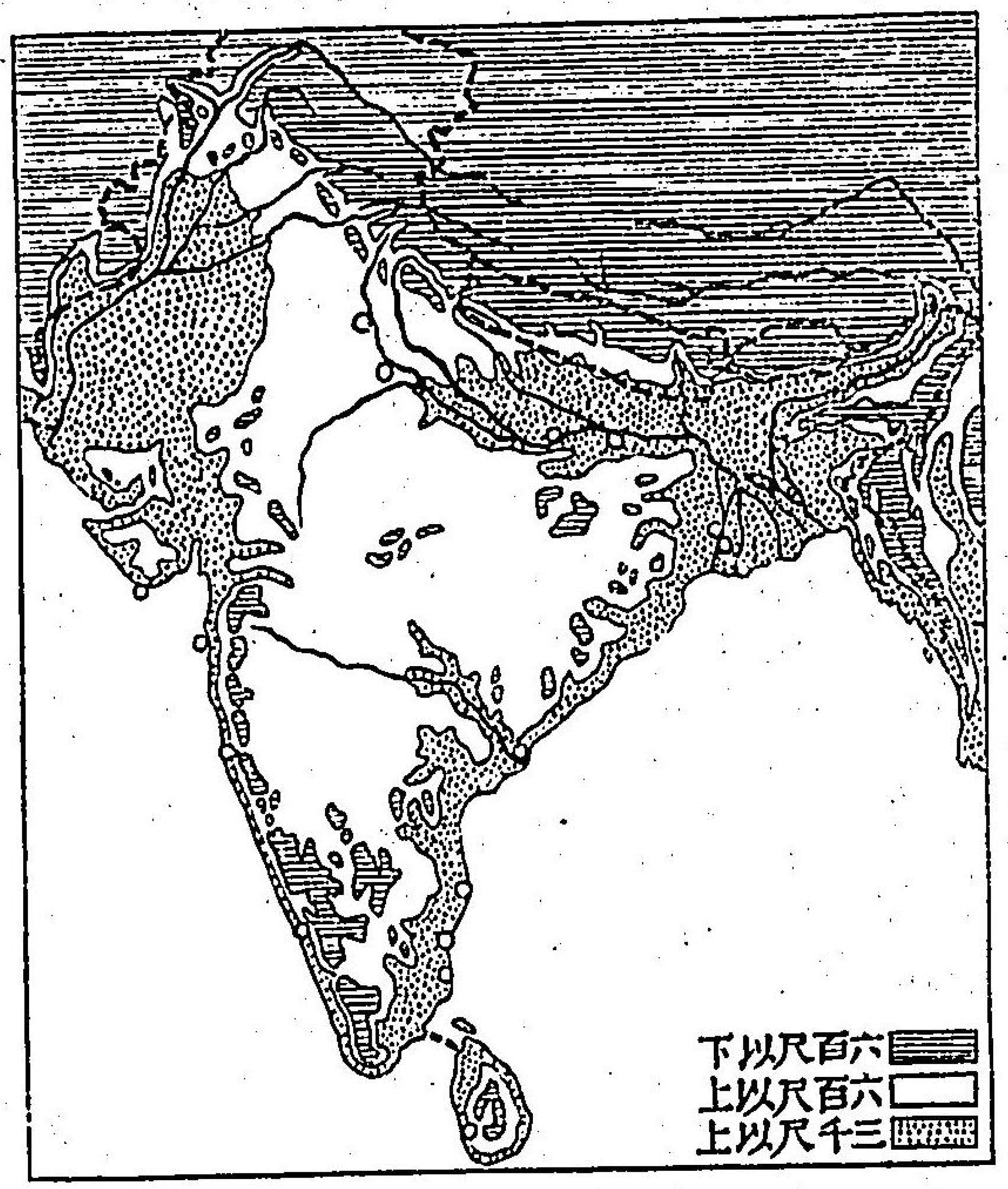
河流　ガンガ　ブラマプートラ　インド　ゴタワリー

（五六）印度の地勢

印度の地勢は其高低によりて三大別を生ず**ヒマラヤ山地・ガンガ河**

低原・デカン高原是なり。

第六圖　印度地勢圖



ヒマラヤ山地は印度の北壁を爲せる高大なる連山にしてガウリサンカル（エヴェレスト）の如き秀き出て丶二萬九千尺の高さを有し世界第一の高峯たり。ネパール・ブータン等の獨立國此山中にあり。

ガンガ河低原はヒマラヤ山地の南麓を圍りてインド・ガンガ・ブラマプートラの三大河領を包括し豐沃なる耕地をなし數多の都會を有せり。

デカン高原とは三角形の半島區域を云ふ南尖を**コモリン岬**といひ

東岸を**コロマンデル海岸**西を**マラバール海岸**といふ。各海岸に沿ふて東に東ガッツ山脈西に西ガッツ山脈ありて三角形の二邊をなし底邊にはビンヂァ山脈あり以て一大高原を爲せり此兩海岸にゴア(ポルトガル領)ポンヂチェリー(佛領)等の小地あり。

(五七) 印度の物産と三大港

ガンガ河低原には米・綿・麻・茶・藍・鴉片等を產すること實に夥しく**カルカッタ**は實に之れが輸出港なり。

デカン高原は一帶に棉花の產地にして東岸の**マドラス港**西岸の**ボムベー港**は之れが輸出港なり。

(五八) 印度の都市

印度には人口五萬以上の都會六十餘あり其內重なるもの左の如し。

カルカッタ　首府　貿易港　印度大總督駐在す。

パトナ　鴉片の市場
ベナレス　波羅門教徒の靈地
アグラ・デリー　共にモーゴルの故都
カシミア　羊毛の名地
ボムベー・マドラス　共に貿易港　總督所在地
セイロン島のコロンボ　航路寄港地

(五九) 印度は全部英領にあらず

佛領　ポンヂチェリー(東岸)其他四ヶ所
葡領　ゴア(西岸)其他一ヶ所
獨立　ネパール・ブータン(共に山地にありて英國の保護を受く)

(六〇) 我國より孟買(ボムベー)に航する途中の寄港地

横濱　神戸　門司　香港　シンガポール　コロンボ　ボンベー

第十三章　イラン高原と中央アジア低原

(六一) イラン高原及中央アジア低原の區域

イラン高原　アフガニスタン　ベルヂスタン　ペルシャ

中央アジア低原　トルキスタン地方　ステップ地方　外裏海地方　ボハラ及ヒバ國　外カフカス地方

(六二) ヒンヅークシ山系

パミール高原より西走してイラン高原と中央アジア低原との境を爲せる山系をヒンヅークシ山系といふ。延ひて裏海北岸のエルブルツ山に連らなりて小亞細亞地方に終る。**アララット山**は山系中の名峯なり。

(六三) ヒンヅークシ山系の南北比較

イラン高原	中央アジア低原
高原	低原
砂漠	草野(ステップの特名あり)
山脈多し	平地多し
河湖少し	河湖多し パルハシ湖・アラル湖 裏海・シル河・アム河

(六四) イラン高原及中央アジア低原の國別・首府・國體

イラン高原

國名	首府	國體
ペルシャ	テヘラン	獨立
アフガニスタン	カブール	獨立(英保護)
ペルチスタン	ケラット	同(同)

中央アジア低原

國名	首府	國體
トルキスタン	タシケンド	露領
ステップ地方	オムスク	同

外裏海地方　クラスノボドスク　同

ボハラ國。ヒバ國　各同名の首府　獨立(露保護)

外カフカス地方　チフリス　露領

第十四章　アジアトルコ及アラビヤ高原

(六五) トルコ帝國の成立

已に述べたるが如く歐亞兩洲に跨りて一國を爲せり

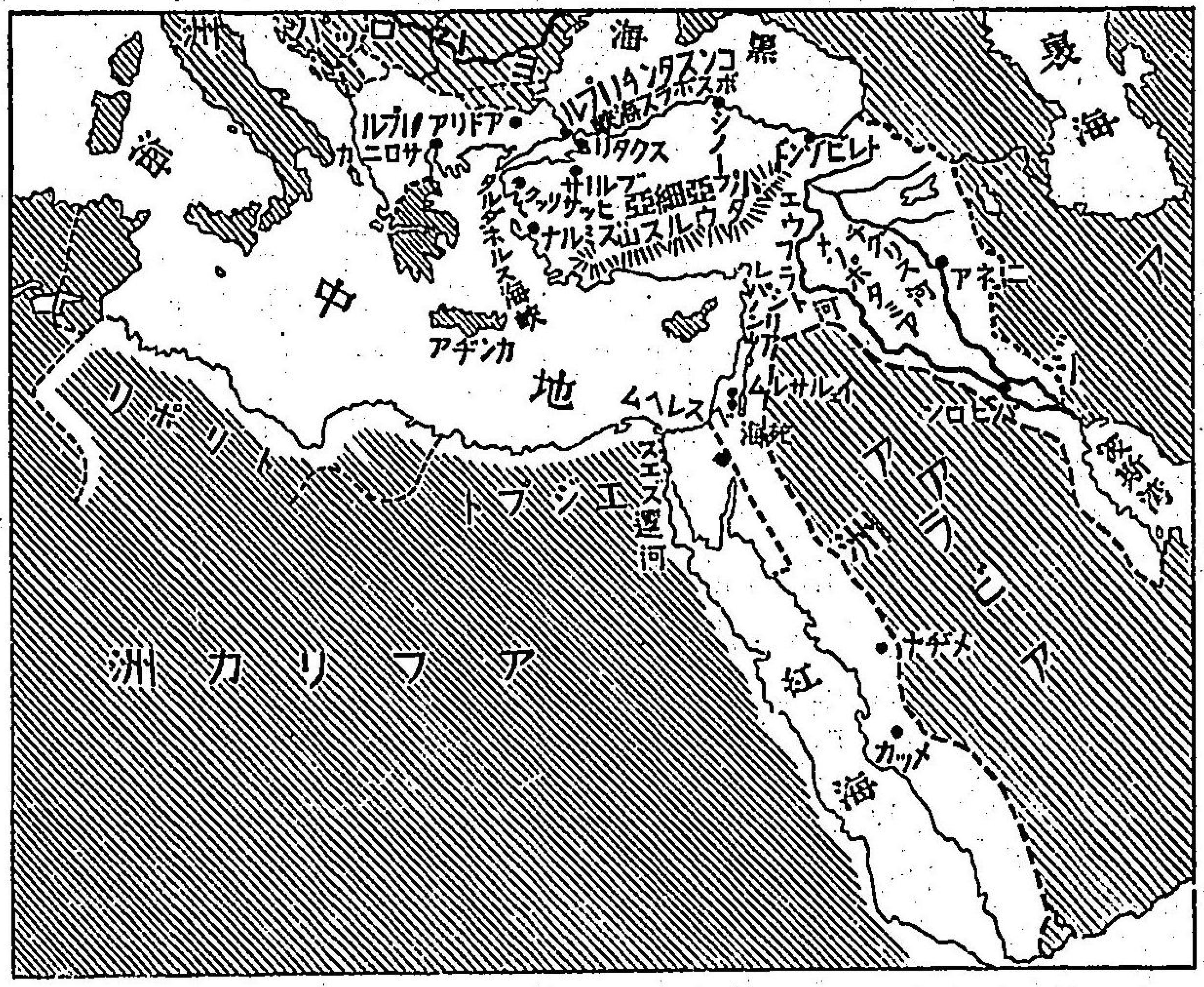
(六六) アジアトルコの都會

アジアトルコ　アラビヤの紅海沿岸　ヨーロッパトルコ

スクタリ港　ボスボロス海峽を隔て、歐土の首府なるコンスタンチノプルに對す。

スミルナ港　多島海に依りて歐土のサロニカ港と相隔つ。西洋文明の東洋に入る近き門口

第七圖　トルコの舊蹟



(六七) トルコ帝國の舊蹟

アジアトルコの分

バビロン　エウフラト河畔にありて太古バビロン王國の城地なりき

ニヌア　同じくチグリス河畔にありて太古アッシリア王國の城地なりき。

ベテレヘム　死海の西にありてキリストの生

地

イェルザレム　死海の西北にありてキリストの墳墓あり太古ユダヤ國の首府なりき。

メッカ　マホメットの生地

メヂナ　マホメットの墳墓地

ヒッサリック　古のトロヤ古戰場

ヨーロッパトルコの分

コンスタンチノプル。歐亞兩陸に跨りて權力消長の上に肝要なる地は此に過ぐるものなし。されば此地の戰場たりし事古來二十有餘回に及べり曾ては東ローマ帝國の首府ともなりしなり。

ダルダネル海峽　希臘史上ヘーレスポンド海峽として有名なり。

サロニカ　古のマケドニア地方

(六八) アラビヤの產物

百三十種の椰子。エーメンのコーヒー。ネジエト牧野のアラビヤ馬及駱駝。アカシア樹より採るアラビヤゴム。

(六九) トルコ及アラビヤ附近の海

黑海　ボスポロス海峽　マルモラ海　ダルダネル海峽　多島海　地中海

紅海　ペルシャ灣　アラビヤ海

第十五章　アジア洲概括

(七〇) アジア洲とヨーロッパ洲との境界

大陸と大陸との間は海を以て隔つるか然らざれば少くとも地峽に依りて其の境界の明に分たるゝを常とすれども歐亞の境界は其大部分大陸の連續より成れり則ちウラル山・ウラル川・外カフカス地方は兩洲相連り其他は裏海・黑海・ボスポロス海峽・マルモラ海・ダルダネル海峽・多島海・地中海等の水に由りて相隔てり。

故に歐洲はアジア洲より斗出せる一大半島と見るを得べく從つて近時は歐亞大陸 Eurasia Continent の名さへ用ふるものあるに至れり。元來アジアの名稱は東の義にして昔地中海濱の先開國人民は今の小亞細亞の地をアジア(東の國)と呼びしが遂に其名の廣まりて今のアジア洲全土に用ふるに至りしなり而して當時の人民は黒海裏海等は深く內地に入りて歐亞の陸地を分かてるものと想像せしもの丶如し。

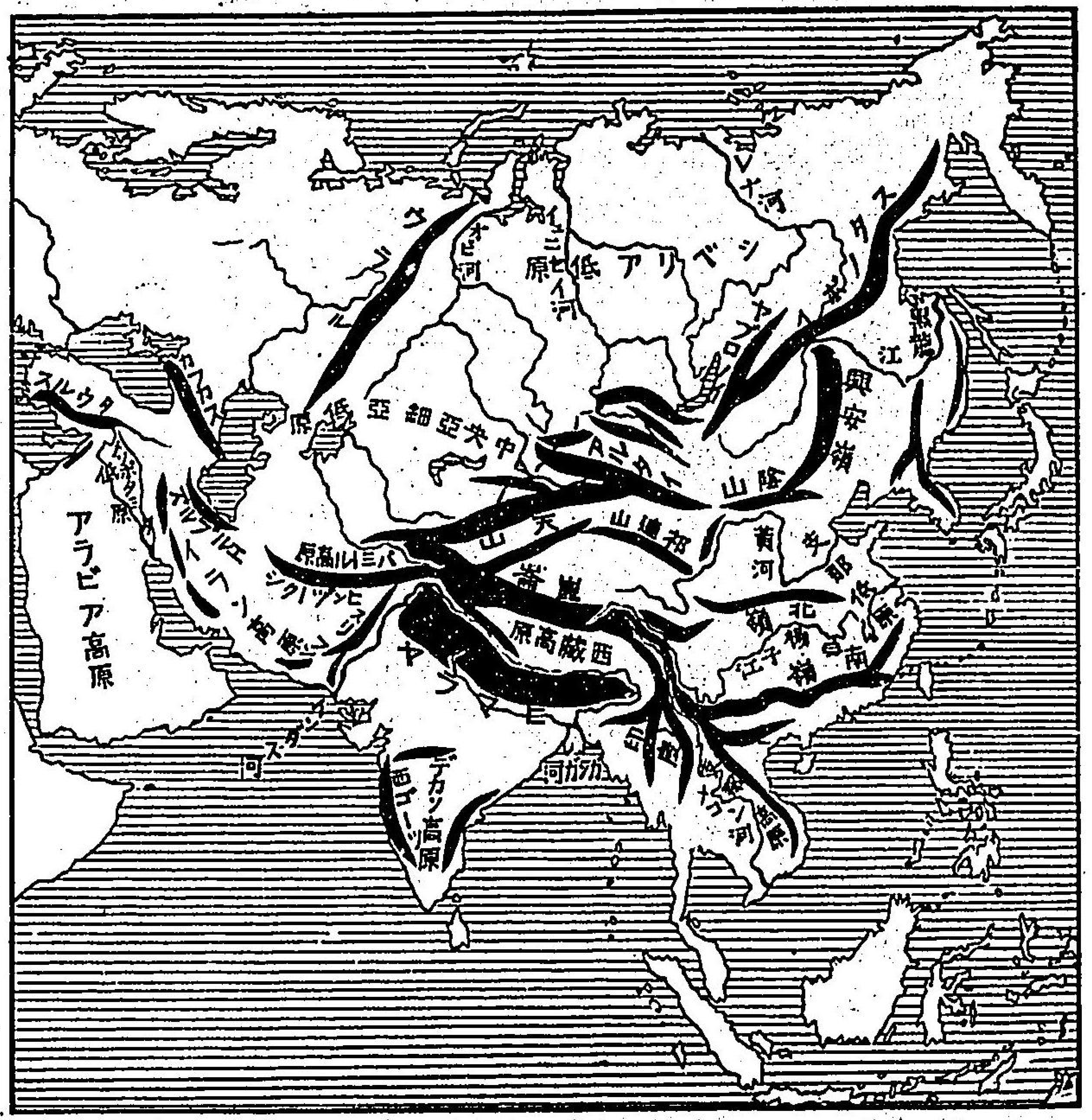
(七二)アジア洲の山系と水系

アジア洲の山系はパミール中央高地を中心として五方に山系を出せり(一)ヒンヅークシ山系(エルブルヅ　カフカス　タウラス)(二)スリマン山系　(三)ヒマラヤ山系　(四)崑崙山系(祁連山　陰山　興安嶺　北嶺　南嶺)(五)アルタイ山系(天山　ヤブロノイ山　スタノボイ山)

水系にはアルタイ及ヤブロノイ山脈より出づるシベリアの四大河あり。

オブ　エニセイ　レナ　黒龍江(アムール)

第八圖　アジア洲の山系水系



崑崙山脈とヒマラヤ山脈とより成れる西藏高原よりは五條の大河を出せり。

黄河　楊子江　プラマプートラ河　ガンガ河　インド河

此他には擧ぐ可き程の大河なく此等九流を以てアジア洲の大河

となす。

（七二）日本より地中海に出づる間の要港

横濱　上海　香港　サイゴン　シンガポール　ラングーン　カルカッタ
ベンガル　コロンボ　ボムベー　スエス　ポートセット

（七三）アジア洲に於ける我通商條約國

朝鮮　支那　シャム

（七四）アジア洲の大平洋沿岸地圖と海灣の名稱

練習を要す。

（七五）アジア洲の獨立國と政體

專制政體　韓　清　ペルシャ　シャム
立憲政體　日本

（七六）アジア洲に於ける世界四大宗教の起原地

孔子（支那國）　キリスト（亞細亞トルコ國）
釋迦（印度國）　マホメット（亞細亞トルコ國）

（七七）アジア洲に於ける外國領土の面積比較順序

ロシア　イギリス　フランス　ポルトガル

第貳編　ヨーロッパ洲（歐洲）

第十六章　ロシア及附近（露國）

（七八）ロシア帝國とロシア

ロシア帝國とはヨーロッパロシア、シベリア、中央アジア、及外カフカス、地方を

包括せる政治上の名稱なり。されば歐洲の本國を歐露(ヨーロッパロシア)と稱するか若くは單にロシアと稱して前者と區別すべきなり。

(七九)　ロシアの分水界と河流

ロシアは平原に立てる大國なれども中央に分水界を爲せる高原あり之を**バルダイ丘**と稱す之れより南と北とに出づる河流は左の如し。

南
- ボルガ河　裏海に注ぐ
- ドン河・ドニエプル河・ドニエストル河　黒海に注ぐ

北
- ペチョラ河・ドビナ河、オネガ河　北氷洋に注ぐ
- ヅーナ河、ヴィスッラ河　バルト海に注ぐ

(九〇)　裏海沿岸の三港

ヲルガ河口の**アストラハン**
外カフカス沿岸の**バクー**
東岸の**クラスノボドスク**

(九一)　黒海沿岸の四港

カフカス沿岸のバツーム
小アジア沿岸のスクタリ
ドニーステル河口のオデッサ
トルコ帝國のコンスタンチノプル

(九二)　歐州北洋の三島

スピツベルゲン島　フランツジョースランド島
ノワゼンブラ島

(九三)　スカンヂナビア半島の三奇觀

北光　連夜　狹灣

(九四)　世界三大漁場

ノルウェーの西なるロフォデン諸島附近　我北海道近海　北アメリカのニウファウンドランド島沿海。

（九五）イスランド島及グリーンランド島の所屬及其奇觀

イスランド及グリーンランド島共にデンマルクに屬す　イスランド島のヘクラ火山とゲーサーの間歇泉とは共に奇觀なり　グリーンランド島は小島の無數に集りて成れる群島なれども氷の爲めに封されたる一大氷土なり。

第十七章　ドイツ帝國（獨逸又獨乙）

（九六）ドイツ聯邦組織

初めてドイツ聯邦の組織せられたる時は今のドイツ國の外にオーストリヤ國も加はりしがプロシアとオーストリアと干戈を交ゆるに至りオーストリア敗れて分離せり。次で普佛戰爭起るに及び今のドイツ二十六個の諸邦は同盟して一帝國を組織し大に國民思想を喚起して外國に當らんとせ

り之れをドイツ聯邦といふ。其の組織たるや各國皆自治制にして而して其の間に統一あり則ちプロシア國王はドイツ皇帝を兼ぬるものにして皇帝のみ外國に對し宣戰、媾和或ひは盟約等を爲すの權を有せり。議會は聯邦議會、帝國議會の二種類ありて立法の事を行ふ。聯邦二十六國なるもの左の如し。

四王國（プロシア　バワリア　サクソニア　ウュルテンベルヒ）

此他、六大公國・五公國・七侯國・三自由市・一帝領あり、

（九七）獨乙の實業狀況

獨乙國民の勤勉と學術の進歩及び實業敎育の普及とは近時獨乙の實業をして非常なる發達を爲さしむるに至り。農林、工商共に世界に其の雄を爭はんとせり。

農林業　麥（麥酒の原料）　甜菜（砂糖の原料）　亞麻　大麻　葡萄　煙草
玉蜀黍　羊牧（織物の原料）　苦草（麥酒の原料）

工業　鐵・石炭(英・米に次ぐ)製鐵・砂糖(世界第一)麥酒(世界第一)

商業　貿易額英・米に次ぐ　我が國へ鐵・砂糖・毛織物・染料・苦草・機械・麥・藥品等を輸出し又我が國よりは銅・羽二重・樟腦・米・陶漆器等を輸入す。

(九八)獨乙の都會

首府　ベルリン　人口百九十萬

商港　ハンブルグ(漢堡)　ブレーメン　リウベック　ステッチン

軍港　キール　ダンチヒ

大學　ベルリン　ミュンヘン　ライプチヒ(以上は國內二十五大學校中有名のもの)

工業　ミュンヘン(麥酒)　プレスラウ(製鐵)　ドレスデン(磁器)

(九九)獨乙の領地

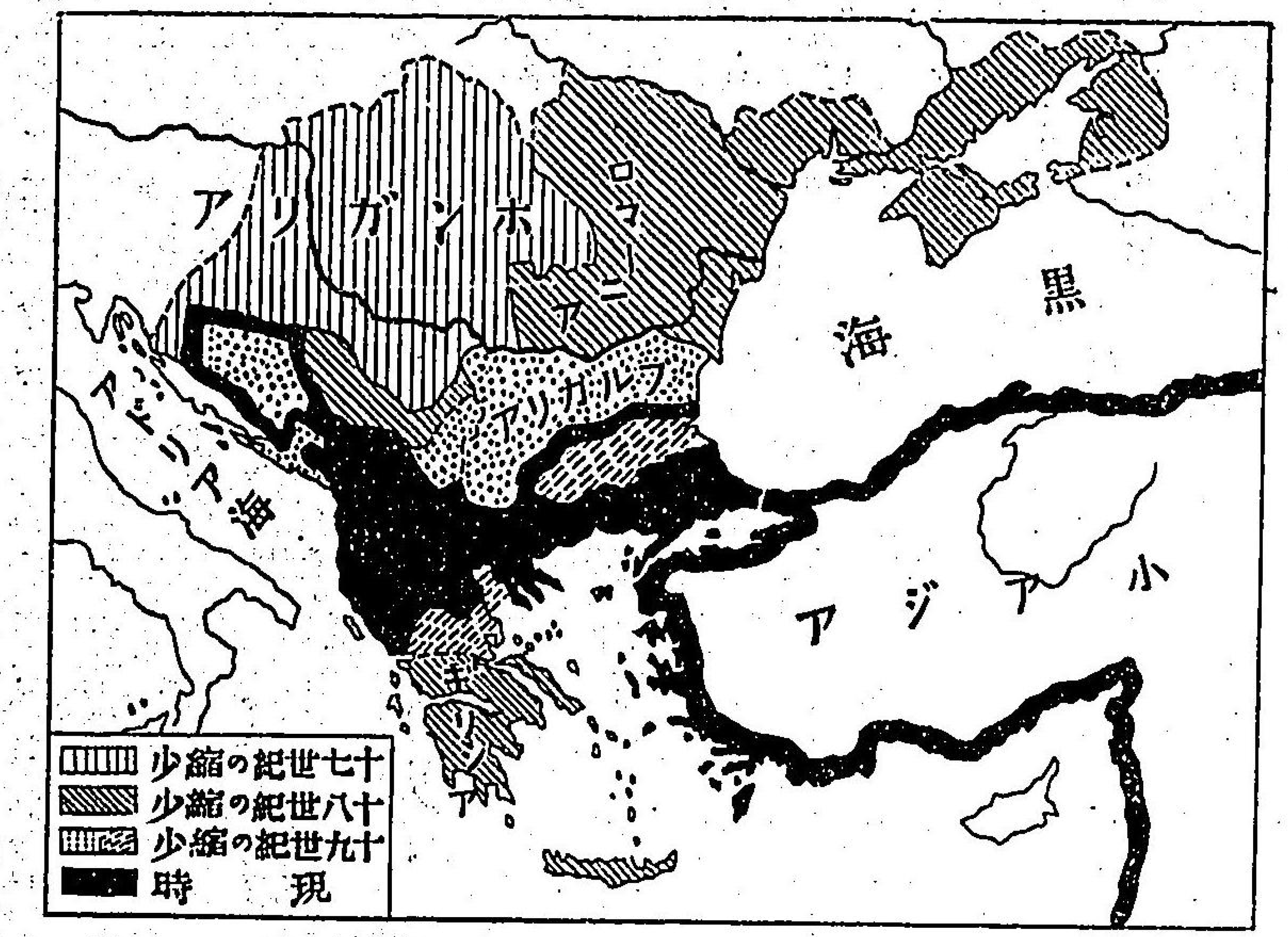
アフリカ洲(南西部　東部　カメロン　トゴラント)　オセアニア洲(ニューギネアの一部　ビスマルク　マーシャル　カロリナ　パラオ　マリアナ等の島々)

第十八章　バルカン半島

(一〇〇)バルカン半島七ヶ國及首府

國名	府名
オーストリア、ホンガリ聯合帝國(附ボスニヤ及ヘルセゴビナ)	ウィーン及ブダペスト
ロマニア	ブカレスト
セルビア	ベルグレード
モンテネグロ	チェチニエ
トルコ(土耳其)	コンスタンチノプル
ギリシャ(希臘)	アテネ
ブルガリア	ソフィア

第九圖　トルコの沿革



（一〇一）バルカン半島に於ける港灣

オーストリアホンガリア國　トリエスト港

ギリシア國　パトラス港・ピレウス港

トルコ國　コンスタンチノプル港　サロニカ港

（一〇二）バルカン半島及トルコの小史

バルカン半島に斯くも多數の小國ありて各、獨立せるは奇異の感なき能はざる程なり。蓋し昔時は全半島トルコ帝國の領土に屬せしが十七世紀以後に至り帝國の國力漸次衰ふると共に或は奪はれ或は分立せるもありて斯く小國に分かれしなり。其年次を示さば十七世紀にホンガリア分裂し十八世紀にセルビア及黒海の北方沿岸、十九世紀にドウナ河沿岸諸國及ギリシアを失ふに至れり而して現今の領土は左の如し。

ヨーロッパ洲	ヨーロッパトルコ	總面積廿萬方里余
アジア洲	アジアトルコ	
アフリカ洲	トリポリ	

從來歐洲にて**東方問題**と稱せしは此の半島地方を指しゝものにて歐洲の強國皆鋭爪を此の地方に延ばさんとし且國權の平衡を保たんとして油斷なき所なりしも二十世紀に至りては問題は東方亞細亞に集りて此の地方に注視する暇なきに至れり。

(一〇三) 歐亞大陸に跨れる國と其の政體并に王號

ロシア帝國
- アジアロシヤ
- ヨーロッパロシヤ

政體　君主專制
王號　ザール

トルコ帝國
- アジアトルコ
- ヨーロッパトルコ

政體　君主專制
王號　サルタン

(一〇四) 黑海に注ぐ四大河

ドン河　ニーペル河　ニーステル河　ドウナ河

第十九章　フランス (佛國)

(一〇五) フランス四大河の發源及注入

セーヌ河　アルプ山系に發しイギリス海峽に注ぐ
ロアール河　アルプ山系に發しビスカヤ灣に注ぐ。
ガローヌ河　ピレニース山系に發しビスカヤ灣に注ぐ。
ローン河　アルプ山系に發しリヨン灣に注ぐ。

(一〇六) ドイツとフランスと生業の比較

		ドイツ	フランス
農業	麥類	多	多
	甜菜	多	多
	葡萄	少	少
	麻	多	多
	桑	少	多
	苜草	多	少

(注意) フラスもドイツの如く農業を國民の主なる生業とし農地は全土の半を占む(ドイツは九分を占む)

工業		
砂糖	多	多
麥酒	多	少
葡萄酒	少	多
シャンパン酒	少	多
毛織物	多	少
絹織物	少	多
美術品	少	多
機械類	多	少

(一〇七) 日佛間貿易品の重なるもの

我が國より輸出品　生糸　羽二重

我が國へ輸入品　縮緬　ゴロ　葡萄酒

(一〇八) フランスの都會

都市　パリ(首府人口二百七十萬)

ルアミン(紡績の中心)　リヨン(絹織物の中心)

商港　ルアーブル(第二貿易場)　マルセーユ(第一貿易場)　ダンケルク　ボルドー　ナント

軍港　シェルブール　ツーロン　ブレスト

(一〇九) フランスの領地

アジア洲　フランス領印度　フランス領印度支那

オセアニア洲　ニューカレドニア　ポリネシアの一部

アフリカ洲　アルジェリア　チュニス　フランス領コンゴ　マダガスカル

サハラ沙漠の大部

南アメリカ洲　グイヤナの一部

北アメリカ洲　小アンチル諸島の一部

第二十章　オランダ及ベルギー　和蘭及白耳義

（二一〇） オランダ及ベルギーの都會

ハーグ海牙(オランダの首府) ブラッセル(ベルギーの首府) ロッテルダム(大港) アンベルス一にアントワープ(安土府)(大港にして我が歐洲航路の終点 アムステルダム(都市)

（二一一） オランダの領地

アジア洲 東印度諸島のジャバ スマトラ ボルネオの大部

太洋洲 ニューギニアの一部

アメリカ洲 西印度諸島の一部 南米のグイヤナの中部

（二一二） 歐州の太西洋沿岸に於ける重要なる六港

ドイツ (ハンブルグ ブレーメン)

オランダ (ロッテルダム)

ベルギー (アンベルス)

フランス (ルアーブル ボルドー)

（二一三） 我國の歐州航路と寄港地

横濱＝神戸＝門司＝上海＝香港＝シンガポール＝ペナム＝コロムボ＝スエズ＝ポートサイド＝マルセーユ＝ロンドン＝アンベルス

第二十一章 スウィス及イタリア 瑞西及伊太利

（二一四） アジアの西藏(チベット)とヨーロッパの瑞西

アルプ山系がスウィスの南境を遮ぐれるはヒマラヤ山系がチベットの南境を遮ぐれるが如し。

ユラ山脈が瑞西の北西境を限ぎれるは崑崙山系が西藏の北境を限れるが如し。

瑞西が歐洲の屋梁を爲せるは西藏がアジア洲の屋背を爲せるが如し。

瑞西がヨーロッパ諸大河の發源地となれるは西藏がアジア諸大河の水源を養へるが如し。

瑞西にはジネヷ湖を始めとして數多の湖水及瀑布を有せるは西藏に湖水多きが如し。

瑞西の工業盛にして時計其他の工藝品有名なるは西藏のラマ教盛にして佛具の有名るが如し。

瑞西の首府はベルンと云ふ　西藏の首府はラッサと云ふ

瑞西より發する河流	西藏より發する河流。
ライン河	インド河
セイヌ河	珠江
ロアール河	ブラマプートラ河
ローヌ河	ガンガ河
ポー河	楊子江
ドナウ河	

(一一五) 印度とイタリーとの對比

印度	イタリー
一北方にヒマラヤ山聳ゆ	一北方にアルプ山聳ゆ
二山北にガンガ低原あり重に米・鴉片を産す。	二山北にロムバーデー低原あり重に米・桑を産す
三低原にガンガ河流る。	三低原にポー河流る。
四低原の以北は半島にして高さ六千尺平均のデガン高原あり綿を産す。	四低原以北は半島にして高さ八千尺平均のアペナイン山脈あり葡萄・橄欖を産す。
五都會は低原及半島の沿岸低地にあり。	五都會は低原及半島の沿岸低地にあり。
六半島の先にセイロン島あり。	六半島の先にシシリー島あり。

七、鑛産に金剛石あり寶玉に供す。	七、鑛産に大理石あり彫刻に供す。
八、所々にペストの流行病あり。	八、所々にマラリアの流行病あり。

（一一六）イタリーの都會

ロンバーデー低原にあり	ベネチア（ヱニス）	商港
	ミラノ	絹業地
	トリノ	商港
	フィレンツ＝（フロレンツ）	新古美術の淵叢
	ナポリ＝（ネープル）	ベスビオ火山とナポリ灣とを眺めて風景の地
アペナイン高原にあり	ジェノバ	商港軍港
	ブリンヂッシ	船客の上陸地
	ローマ	首府

（一一七）イタリアよりアルプ山を越ゆる

鐵道

トリノより**リヨン**（フランス）に達するもの。モンセニー隧道は此頂上にあり。
ミラノより**チユーリヒ**（スウイス）に達するもの。サンゴタール隧道は此の頂點にあり。
ヱロナより**ミユンヘン**（ドイツ）に達するもの。大なる隧道なし。
ベネチアより**ウィーン**（オーストリヤ）に達するもの。大なる隧道なし。

第二十二章　イベリア半島

（一一八）イベリア半島の國名及都府

イベリア半島は一にピレネー半島とも稱し、イスパニア（西班牙）ポルトガル（葡萄牙）の二國より成る。**マドリット**、**リスボン**は各之れが首府なり。

（一一九）イベリア二國の重なる産業

重なる産業は農業にして葡萄酒の醸造を第一とす、而してイスパニヤの銅

は合衆國に次ぎて世界第二に位し、ポルトガルのコルク樹は又世界の特産なり。

(一二〇) 西、葡二國の領土

西、葡二國は海中に突出せる國なれば早くより航海の術開けて探險貿易等に從事せる者多く、從て得たる領土も廣大なるものなりしが一時の榮華に過ぎずして國力の衰微と共に其領土をも失ふに至れり。

葡萄牙領
- マレー半島(今、佛領)　スンダ諸島(今、蘭領)　印度(今其の大半は英領)
- 亞弗利加沿岸及沿岸の諸島。

西班牙領
- フィリッピン諸島(今、米領)　中央亞米利加(今、米領)　南米の西岸
- 西印度諸島(今、米領)　カナリー島　バレアル諸島

第二十三章　イギリス　(英國)

(一二一) イギリスの成立

イギリスは左の島々より成る。

大ブリテーン　アイルランド　五百有餘の小島

(一二二) 大ブリテーンの國別

スコットランド、イングランド、ウェールス

(一二三) イギリスの都會

三首府、三大學、三軍港、五貿易港、五工業地、二造船所。

首府　ロンドン　總首府、人口七百萬世界第一
　イヂンバラ(スコットランド)　ダブリン(アイルランド)

大學　オックスホード　ケンブリッヂ　イヂンバラ

軍港　ポーツマス　プリマス

貿易港　サザンプトン　ブリストル　リバプール　ハル　ベルファスト

工業地　マンチェスター(綿織業地)
　バーミンガム　シェフィールド(共に製鐵業地)

リーズ　ブラッドフード（毛織物業地）
造船所　ニューカッスル　グラスゴー

（一二四）英國の領土は歐亞大陸を封鎖せんとす其要所

イギリス國、チャンネル島、ジブラルタル、マルタ島、キプロス（サイプロス）島　イジプト　アデン　印度　バーマ　海峽殖民地　ボルネオ
香港　威海衛

（一二五）大ブリテーンの地形圖を描き都會を記入する事

練習を要す　巻末第十六圖を見るべし。

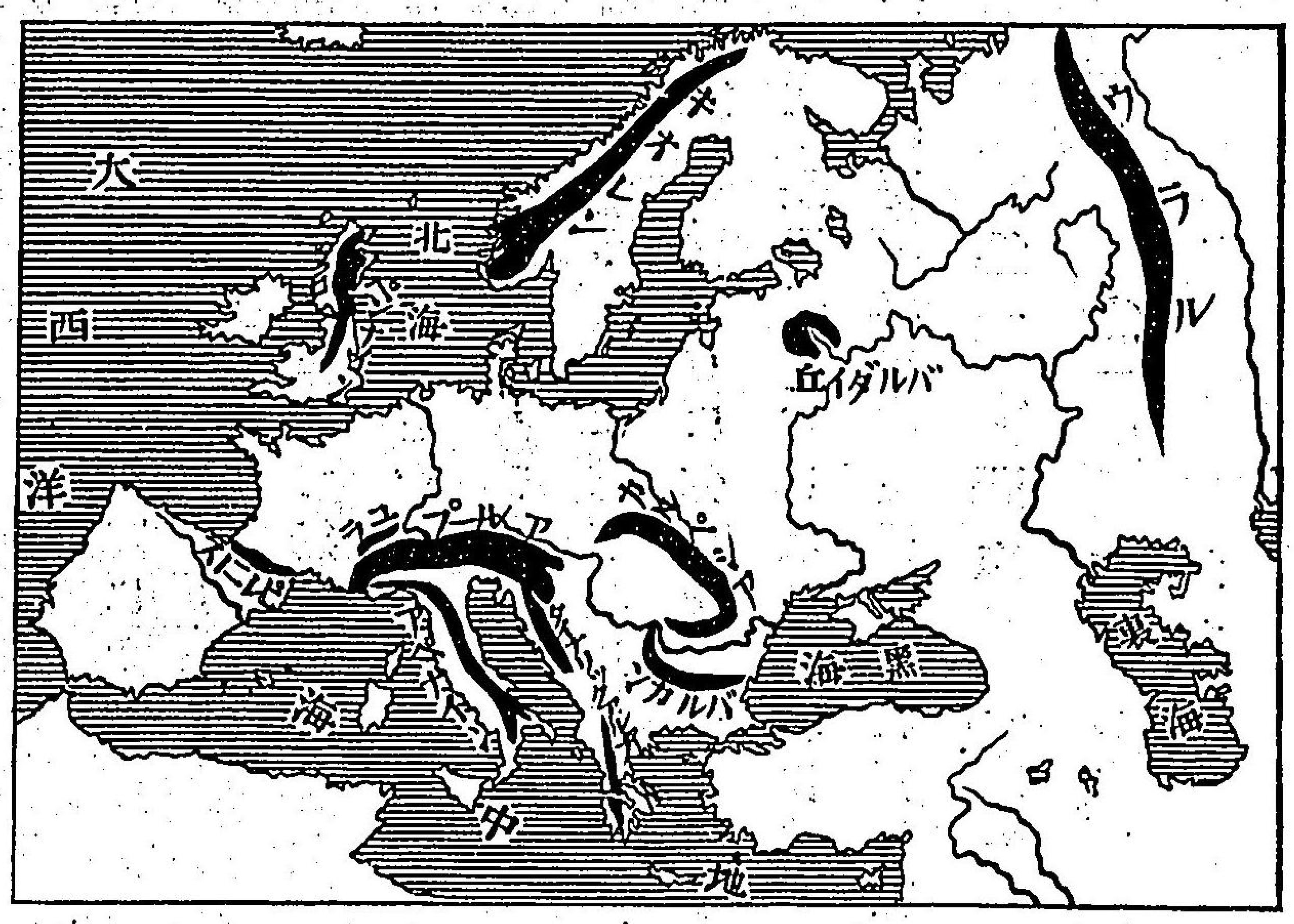
（一二六）英國と日本との比較

大西洋上に獨立せる唯一の島國	英
大平洋上に獨立せる唯一の島國	日
ドワル海峽を隔てヽ大陸に眺む	英
朝鮮海峽をへだてヽ大陸に眺む	日
メキシコ灣流を受けて氣候温暖	英
黒潮暖流其岸を洗ひて氣候温暖	日
國民産業の首位を占むるは工業	英
國民産業の首位を占むるは農業	日
原料を兩米印度等に仰ぎ製造す	英
將に原料を清韓等に仰ぎ製造せんとす	日
綿布・毛布・鉄器・船舶等を我國に輸出す	英
絹布・銅器・麥稈眞田・茶漆器等を彼國に輸出す	日

第二十四章　歐洲の概括

（一二七）ヨーロッパの二高地帶と一低地帶

第十圖　歐洲の地勢



ヨーロッパにはアルプ高地帶とスカンヂナビア高地帶とあり　アルプ高地帶は歐洲の南西より北東に巾廣く走り。スカンヂナビア高地帶はスカンヂナビア半島よりイギリスに延長す之れを二高地帶とし其の間に一帶の低地を挾む。

(一二八) アルプ高地帶中の重なる山脈

ピレネー山脈(佛、西の境)　アルプ山脈(瑞、伊の境)　アペニン山脈(伊太利の脊梁)　ユラ山脈(獨乙高原)　カルパチア山脈　ダイナリックアルプ山脈　バルカン山脈　バルダイ丘
ウラル山脈

(一二九) スカンヂナビア高地帶の重なる山脈

キレオン山脈　ペンナイン山脈

(一三〇) 低地帶中の國名

フランス、ベルギー　オランダ　イングランド　ドイツ　スウィデン
ロシアの北部。

(一三一) 歐州の二大水系

アルプ系の河流

北斜面
- ライン河
- セイヌ河
- ロアール河
- ガロンヌ河

南斜面
- ローヌ河
- ポー河
- ドナウ河(一名ダニューブ河)

バルダイ系の河流

北斜面
- トビナ河
- オネガ河

南斜面
- ボルガ河
- ドン河
- ドニーペル河
- ドウナ河

本洲の河流は水量多く流勢急ならず且つ運河を以て河流を連絡するに依り陸地內部交通に便宜多く歐洲文明の普及には河流の負ふ所少からざるなり。長流は**ボルガ**を以て第一とし巨流は**ドナウ**を最とす。

(一三二) 亞細亞洲と歐洲との氣候の差

亞細亞洲の大部は**大陸氣候**にして寒暑共に激甚なり滿洲を以て例とすれば冬は氷點下五十度に達し水銀も凝結する程なるに夏は九十度に昇る事あり。北京の夏は九十七度に達する事あり。

歐羅巴の大部は半島形にして三面海に圍まれメキシコ灣より來る暖流の調和を受けて**海洋氣候**なり。夏は涼しく冬は暖く雨量亦多し。

(一三三) 歐洲の住民　四億(支那帝國民と略同數)

アジア洲住民の大部が黄色人種(蒙古人種)に屬する如くヨーロッパ住民の大部は白色人種(カフカズ人種)に屬す而してトルコ及ロシアの一部に黄色人種あり。

(一三四) 白色人種の三大民族

ラテン民族　チュートン民族　スラブ民族。

- ラテン民族(南西部歐洲)：フランス、イタリー、イスパニア、ポルトガル、ベルギー
- チュートン民族(中部歐洲)：ドイツ、イギリス、オランダ、デンマーク、スウェーデン、ノルウェー
- スラブ民族(東部歐洲)：ロシア、ギリシア、セルビア、ブルガリア

(一三五) 三大白色民族の性質と宗教

ラテン民族　性質。浮華懶惰　宗教。基督舊教(天主教)

チュートン民族　性質。質素勤勉　宗教。基督新教

スラブ民族　性質。頑固粗大　宗教。基督ギリシャ教

(付)黄色トルコ民族　性質。素朴懶惰　宗教。回教(マホメット)

(一三六) 英・佛・獨の人種別

英獨　チユートン民族

佛　ラテン民族

(一三七) 歐州中人種の區々なる二國

- ロシア
  - フインランド・ラプランド・ポーランド　黄色人種
  - 大部分　白色人種
- オーストリア・ホンガリア
  - オーストリア
    - チユートン民族・スラブ民族　白色人種
  - ホンガリア
    - マギアース民族・フイン民族　黄色人種

(一三八) 歐州四大半島の人種別

スカンヂナビア半島　チユートン民族

イベリア及イタリー半島　ラテン民族

バルカン半島　スラブ民族

(一三九) 歐羅巴の小國

ルクセンブルク大公國　ベルギー・ドイツ・フランスの間にあり面積百六十方里。

モナコ侯國　フランスの東南端に在り面積一方里

アンドラ共和國　ピレネー山中に在り面積三十方里

サンマリノ　イタリーの中部に在り面積四方里

(一四〇) 歐州に於ける人口百萬以上の都會

ロンドン(六、七〇六、〇〇〇)　パリー(二、七一四、〇〇〇)　ベルリン(一、八八八、〇〇〇)　ウィーン(一、六七五、〇〇〇)　ペテルブルグ(一、四三九、〇〇〇)　コンスタンチノプル(一、一二九、〇〇〇)　モスクバ(一、〇九二、〇〇〇)

(一四一) 歐州十八ケ國及首府

(國名)	(首府)
ロシア	ペテルブルグ
スウェーデン	ストックホルム
ノルウェー	クリスチャニヤ
デンマルク	コーペンハーゲン
ドイツ	ベルリン
オーストリア	ウイーン
ホンガリア	ブダペスト
オランダ	アムステルダム
スウィス	ジェネバ
セルビア	ベルグラド

(國名)	(首府)
ベルギー	ブルッセル
イギリス	ロンドン
フランス	パリ
イスパニア	マドリッド
ポルトガル	リスボン
イタリア	ローマ
トルコ	コンスタンチノプル
ギリシア	アテネ
ローマニア	ブカレスト
モンテネグロ	チェチニエ

(一四二) 歐州十八ケ國の政體及十八ケ國中我條約國ならざるもの

一、專制國　ロシア　トルコ

二、共和國　スウィス　フランス

三、立憲國　殘餘の十四國

條約國ならざるもの

ローマニア　セルビア　モンテネグロ

(一四三) 地中海內に於ける島嶼の名稱及所屬

キプロス島(英)

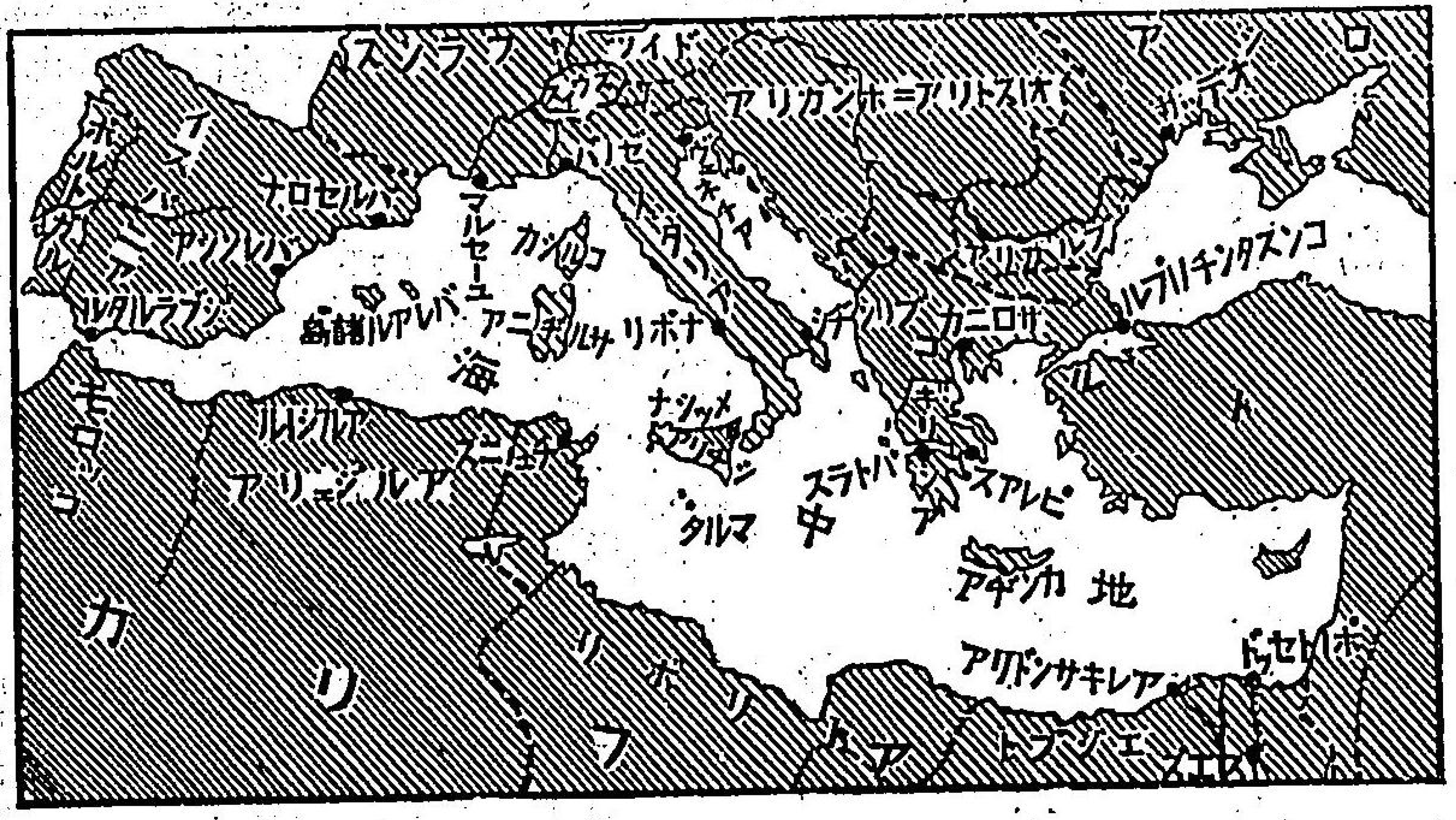
クリート島一名カンデア島(土)

多島海群島(東土 西希)

マルタ島(英國地中海艦隊の根據地)

シヽリー島　サーヂニア島　エルバ島(共にイタリア)

第十一圖　地中海沿岸の都會



コルシカ島(佛)
バレーア諸島(イスパニア)

(一四四)　ヨーロッパ大陸の地中海沿岸諸港名

サロニカ　ピレアス　パトラス　トリエスト　ベネチア　ブリンデッシ　ナポリ　ゼノバ　マルセーユ　バルセロナ　ワレンシア　ジブラルタル

第參編　アフリカ洲

第二十五章　アフリカの概要

(一四五)　地中海沿岸の五國及首府

	エジプト國	英保護	首府カイロ
バーバリー洲	トリポリ國	トルコ領	同　トリポリ
	チュニス國	佛領	同　チュニス
	アルジェリア國	佛領	同　アルジェー
	マロッコ國	獨立	同　マロッコ

(一四六)　アフリカの地中海沿岸にある三港　第十一圖參照

エジプト國　アレクサンドリア港・ポートサイド港
マロッコ國タンジール港(地中海を少しく出づ)

(一四七)　サハラ砂漠

アフリカの地は北緯二十度を中央として南北十度間に亙りて東西に貫ぬける低地あり土地一體に砂を以て蔽はる之を**サハラ砂漠**といふ北に

は**アトラス山脈**横はり南には巾廣き山脈の連れるを以て內地は水分に乏しく遂に砂漠と變生せり南北四百里東西千二百里の大砂原にしてゴビ砂漠に二倍し世界最大なるものとす。

(一四八)　アフリカの四獨立國

マロッコ王國　アビシニア王國

リベリア共和國　コンゴ獨立國(我條約國)

(一四九)　コンゴ國の概要

コンゴ國はアフリカの四獨立國の一にしてコンゴ河の流域にあり護謨、象牙、椰子、等の天產に富み外國貿易盛なりアフリカに於ける我唯一の條約國にして首府をボーマといふ總督之に駐在してベルギー王の司配の下に國政を視るものとす。

(一五〇)　アフリカに於ける英國の勢力

エジプト　表面はトルコの屬國なれども別に國王を戴きて獨立し而

して英國の司配を受く鐵道はナイル河の口よりエジプトスダンのハルツーム(ゴルドン將軍戰死の地)に達せり之れ又英國の力に依りたるものなり。

エジプトスダン　內地商業の要地に當れりハルツームは首府にして繁昌を極む國王ありと雖權力は英國にあり。

英領東アフリカ　本洲第一の高山キリマヌジャロ山と本洲第一の大湖なるヴィクトリア湖とを有せる英領アフリカは英國保護の下にあり。之に依りて見る時はナイル河流域はアビシニア國を除き殘餘の地悉く英國勢力の圈內にありと云ふべきなり。

英領南アフリカ　英領に屬する南部アフリカは七部分より成り其中重なるもの四あり。

喜望岬殖民地　オレンジ河殖民地　トランスバール殖民地　中央アフリカ

喜望岬殖民地　喜望岬殖民地は英領アフリカ中尤も重要なる地にし

て艦隊をテーブル灣に浮べ又總督府を灣頭のケープタウンに置く　天産物は羊毛・金・金剛石・鳥毛等を重要なるものとす。

斯の如くアフリカに於ける英國勢力下の國々を擧げ列らねれば其領地はアフリカの一方を殆んど南北に貫らぬかんとせり。之を緯度にて示さば北より南緯零度南よりは南緯十度まで縱に細長き一連の領地を有し只途中南緯零度より十度まで獨乙領東アフリカの土地ありて全連絡を欠けるなり。

英國は年來アフリカ縱貫鐵道の布設を希望せり。英領南アフリカの鐵道も稍完成しあればコンゴ國或は獨乙領東アフリカの地に鐵道を布設し得ば全く南北縱貫鐵道の全通を爲し得べし其期必ずや遠からざるべし。

英領に屬せるもの此他には西部アフリカの下ギネア上ギネア地方に一二の小地と其近海なるセントヘレナ島アッセンション島あれど此等は佛葡等の領地に比すれば遙かに小なるものなり。

第四編　太平洋及太洋洲

第二十六章　太平洋

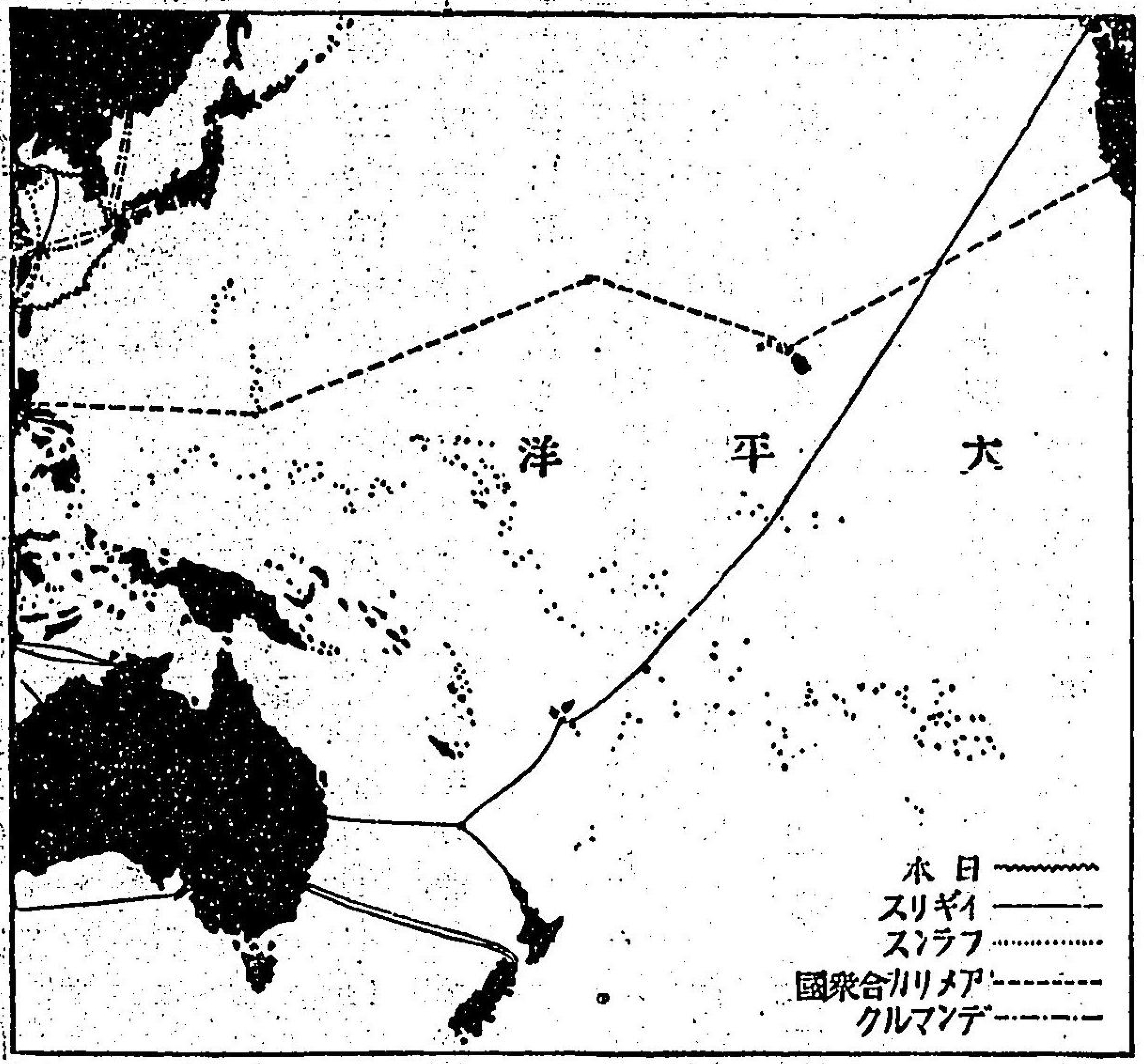
（一五二）太平洋の概要

面積　五大洋中最も大なるは太平洋（六千七百八十萬方哩）にして總太洋面積（一億四千五百五十萬方哩）の半を占む而して赤道を境界として南太平洋北太平洋に分かたる。

深さ　世界海洋中最深の所と稱するは九千四百米突にして南太平洋ニュージーランドの北東に在り。北太平洋にては我千島の東より宮城縣の沖に沿ふて長く横はれり稱して**タスカロラ海床**と云ふ深さ八千五百米突に達す。

海流　太平洋の海流は赤道流より南北に分れて數多の流路あれども主たるものは北太平洋の**日本海流**一に黒潮と稱する暖流なり。我横濱を出

第十二圖 太平洋海底電線



て丶東航するや船の東北に流さるゝ事あるは此海流あるによるなり。

特色 太平洋の最も特色とする所は洋中に數多の島嶼を有し從て亦內海に富める事にして太西洋とは大に異なり。

航路と海底電線

太平洋の主たる航路は北米と東方アジア(ウラジボストック・橫濱)太洋洲との間に通ずる**三線**

にして我國には郵船會社・東洋汽船會社の米國航路ありて各每月一回の航海あり。北米(バンクーバー港及サンフランシスコ港)に行かんには直航する時と南洋(ハワイ)を經由する時とありサンフランシスコは橫濱と殆同緯度にありて其間四千七百五十哩あり。

海底電線には太平洋を橫ぎれるもの**二條**あり。フィリピン島、サンフランシスコ間及濠洲、バンクーバー間とす前者はアメリカ合衆國後者はイギリスの管理に係れり。

第二十七章 太洋洲(又オセアニア洲)

(第十三圖參照)

(一五二) 太洋洲の四大別

オーストララシア　メラネシア　ミクロネシア　ポリネシア

(一五三) オーストララシア・オーストラリア及オーストリアの別

オーストララシアとはオーストラリア、タスマニア、ニュージーランドの三島を含蓄し全部英領なり。

オーストラリアとはニューギネア島の南に位する大島を云ふ我濠洲と稱するもの是なり。

オーストリアとはヨーロッパの一王國にして澳國と稱するものこれなり。

(一五四)　濠洲(オーストラリア)聯邦組織

オーストラリア全土及タスマニアを合してオーストラリア聯邦を組織し英國之を司配せり　邦内六州に分れ各州に總督を置きて自治制を管督し更に大總督ありて全般の政治を統一するものとす。されば印度の政治と大差なきものなり。六州の名稱左の如し。

クインスランド　ニューサウスウェールス　ビクトリア　南オーストラリア　西オーストラリア　タスマニア

(一五五)　濠洲の天產物

濠洲には他の大陸に稀なる動植物あり。動物には鳥にして飛ばざる**駄鳥**(エミュー)　哺乳類にして產卵する**鴨嘴**(カモノハシ)　哺乳類にして腹面の袋中に子を育つる**袋鼠**(ヲムバット)カンガルー等あり　植物には植物界中最高と稱せらるゝ**護謨樹**など異なる動植物多し。

(一五六)　濠洲の產業

牧畜は濠洲第一の業にして羊毛の產額世界第一位を占む鑛產又豐にして殊に金の產額は世界第一に居り銀・銅・石炭・石油等又二三位を下らず。近海には眞珠を產し北岸なる木曜島(Thursday Island)は之れが名地にして我邦人の採獲に從事せるもの多し。砂糖製造も又盛なり。

(一五七)　濠洲及ニュージーランドの五大港

メルボルン　南洋第一の大都會　羊毛・金の輸出港

シドニー　羊毛・金の輸出港
ブリスベーン　羊毛・金・砂糖の輸出港
タウンスビル　同
オークランド　ニュージーランド島の要港

(一五八) 我濠洲航路

横濱＝神戸＝門司＝長崎＝香港＝マニラ＝木曜島＝タウンスビル＝ブリスベーン＝シドニー＝メルボルン

第二十八章　メラネシア（黑人の義）

(一五九) メラネシアの大別

ニューギネア一名パプア島は島中の最大なるものにして蘭獨英に分領せらる

ビスマルク島　獨領

ソロモン島　英獨領
ニューヘブライヅ島　英佛合同保護
ロアヨーテ島　ニューカレドニア　共に佛領
フィージー島　英領

第二十九章　ミクロネシア

(一六〇) 我國南東端の隣地及ミクロネシアの區分

我領土の南東方面は熱帶下なる硫黃島群島に盡きんとして其東に當れる**南鳥島**を以て最終點となす。是より以南はミクロネシアに入る**ミクロネシア**とは群小の義にして小島相羅列せり其島々は我小笠原島、硫黃島等と同じく富士火山帶に屬する火山島なるもあり、又下等動物の營める珊瑚島なるもあり。

ミクロネシアの區分左の如し。

マリアナ群島(一名ラドロン群島)我國の南東端に尤も近き外國所屬の群島にして重なるもの十三島より成り其內最大なるグアム島は米領にして他は獨乙領なり。

マルシアル群島　獨領
カロリナ群島　獨領
ギルバート群島　英領

第三十章　ポリネシア

(一六一)　ポリネシアの分布

ポリネシアとは多島の義にして其島々の散布せる範圍は太平洋の中央に當たり赤道の左右各二十三度半恰も兩熱帶の內に横はれる群島なり。赤道以北の部は日米交通の間にありて我國と關係深し。

サンドウィッチ諸島　米領
トンガ諸島　英領
サモア諸島　(米獨領)
ソシエテ諸島　佛領

(一六二)　サンドウィッチ諸島の大要

サンドウィッチ諸島の中にて最大なるものをハワイ島といふ我が邦人の移住せるもの甚多きを以て我邦にてはサンドウィッチ諸島を指してハワイ島と稱す。

首府**ホノルル**はハワイ島に隣れるオアフ島にあり南洋第一の良港にして亞・米・濠三洲の航路中心に當たり貿易盛なり。横濱を去る三四〇〇浬桑港を去る二〇八〇浬シドニーを去る四〇〇〇浬あり。産物の第一位を占むるものは砂糖にして我國人の移住せるもの多くは砂糖の原料たる甘蔗の耕作に從事するを目的とす其數六萬人に達し全人口の半數を占めり。

(一六三) 南洋及濠洲の稱ひ

太平洋の南半は北半と異なりて島嶼星の如く相聯れるを以て太洋洲と稱すれども我邦人は實際に太洋洲とは云はずして濠洲及南洋の語を用ふ。濠洲とは已に述べしが如くオーストラリアを指し南洋とはミクロネシア・メラネシア及ポリネシアの何れをか意味するものとす。

(一六四) 經緯線によりて概別せる太洋洲

ミクロネシア　東經百八十度以西にして赤道以北にあり。

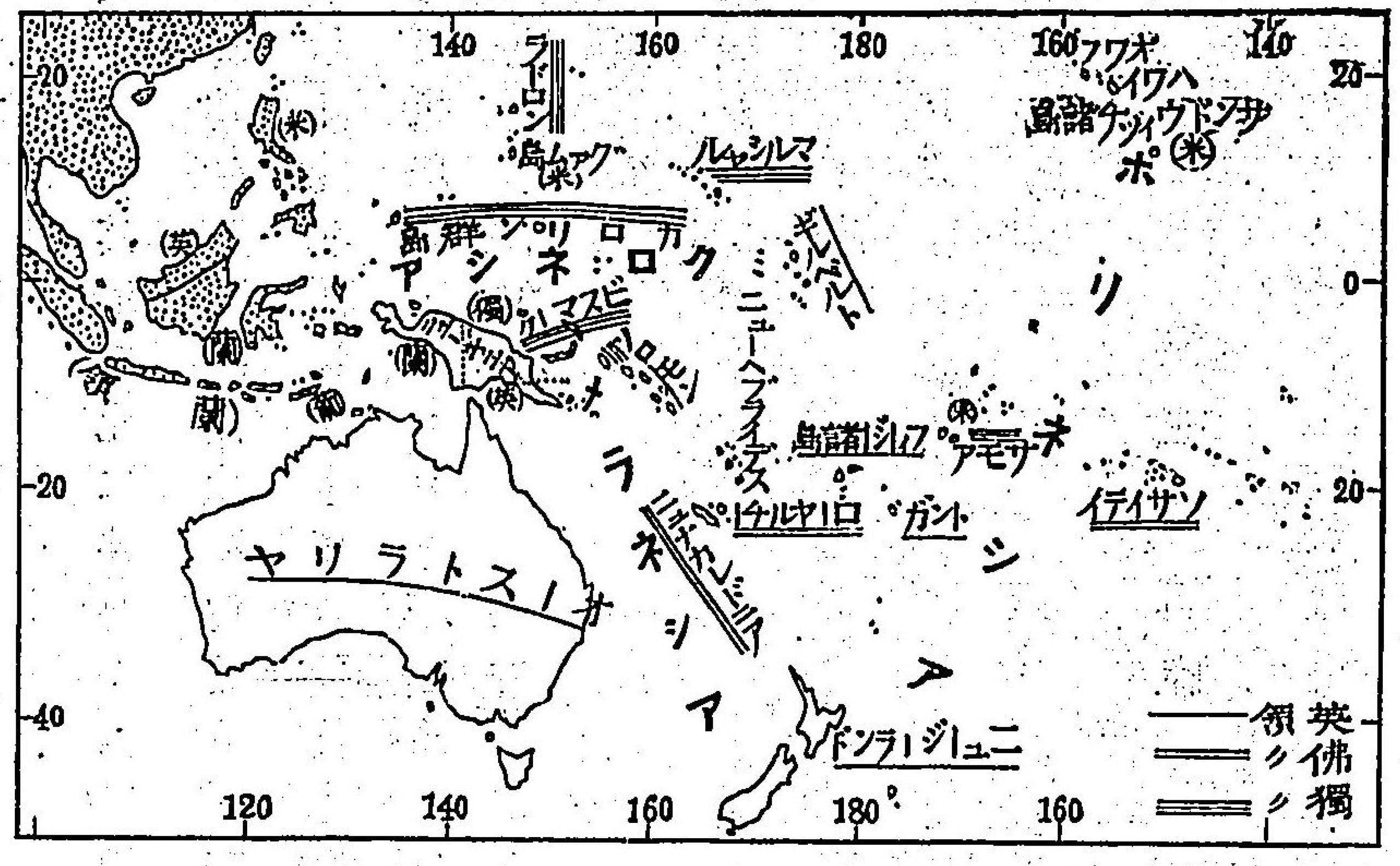
メラネシア　東經百八十度以西にして赤道以南にあり。

ポリネシア　東經百八十度以東にして赤道の南北に連らなれり

(一六五) 南洋諸島に於ける各國の勢力 (第十三圖參照)

英國領　三十有餘の群島　メラネシヤ殆全部ポリネシアの南半。

第十三圖　太洋洲



獨乙領　五有餘の群島　マリアナ・マルシャル・カロリナ・ビスマルク等

佛國領　三有餘の群島　ロアヨーテ　ニューカレドニア　ソシエテ等

米國領　一群島二小島　サンドウィッチ諸島　グアム島　マヌア島等

第五編　北アメリカ洲 (北米)

第三十一章　アラスカ

(一六六) 太平洋の北門……アラスカとシベリア

太平洋は其形ち北に狹まく南に廣くして恰も箕の如き形狀を爲せり。其北壁を爲せる兩半島愈相迫まりて幅さ僅に三十六哩なるベーリング海峽を殘し。而此北門によりて太平洋と北氷洋と相通ぜり。門の西扉はシベリアにして東扉はアラスカと稱するアメリカ合衆國の屬地なり。左に兩扉形勢の相似点を示さん。

西扉	東扉
露領シベリア	米領アラスカ
エースト岬	プリンス、オフ、ウェールス岬
カムチャツカ半島	アラスカ半島
千島列島	アレット列島

第三十二章　英領カナダ

(一六七)カナダの湖水地方

スペリオル湖・ミシガン湖・ヒューロン湖・エリー湖・オンタリオ湖の五大湖あり之を湖水地方と云ふ(ナイアガラ瀑布はエリー、オンタリオの間に在り)

(一六八)カナダの都會

カナダの都會は太平洋鐵道に沿へり、西より之れを數ふれば。

バンクーバー(晩香坡)　ビクトリア、

兩港相待ちて重要なる港をなす、我米國航路の一終點にしてカナダ太平洋鐵道の起點なり。

ウィニペグ	カナダ低原中の大都會　小麥の中心地。
オタワ	首府　總督駐在地。
トロント	大都會にしてビクトリア大學あり。
モントリオール	第一の都會にして商業の中心地
ケベック	第二の都會にして木材の中心地
ハリファクス	唯一の軍港にしてカナダ太平洋鉄道の終点。

(一六九) セントローレンス河畔の三大都會

オタワ　モントリオール　ケベック

(一七〇) 世界三大漁場の一

ニューファウンドランド近海。

品種は鱈、鯡、海豹等にして漁場は寒流の區域内とす。

第三十三章　アメリカ合衆國

(一七一) 合衆國の行政と區劃

合衆國は七年間の戰爭を經て英國の覊絆を脱し一七八二年に獨立國となれり。國風頗る自由平等を重んじ國家の經營共和制によれり政權は民選に依りて擧げられたる大統領之を有し、立法府たる國會は上下兩院よりなれり。國内は**四拾五州**に分かれ各州より上院議員二名と下院議員若干名とを選出す、ニューヨルク州の如きは人口に應して三十四名を出す割合なり。

(一七二) 合衆國の都會

太平洋沿岸　シアトル　タコマ　ポートランド　サンフランシスコ(桑港)
オークランド。

中央部　セントルイス　シカゴ　ニューオルリーンス

太西洋沿岸　ボストン　ニューヨーク　フィラデルフィア　ウォシントン

(一七三) 合衆國の三大軍港

ブルークリン　ニューヨーク市の對岸なる小島に在り

ボストン　ボストン市の近傍にあり

ポルツマウス　ニューハムプシァイア州に在り

(一七四) 合衆國の八大學所在地

ハーワード大學　ボストン市近郊に在り

エール大學　ニューヘブン(ボストンとニューヨークとの中間)に在り

ボストン大學　ボストン市に在り

コロムビア大學　ニューヨーク市に在り
フィラデルフィア大學　フィラデルフィア市に在り
ジョンスホプキンス大學　バルチモーア市に在り
シカゴ大學　シカゴ市に在り
スタンフォード大學　サンフランシスコ近郊に在り

（一七五）合衆國の五大奇觀

エルローストン公園の大間歇泉
コロラド河の大峽谷
共にロッキー山中にありて一はミシッピー河の源流なるミゾリー河の上流、一はコロラド河の上流にあり。
ケンタッキー州のマモス洞
エリー湖のナイアガラ瀑布
ニューヨーク市の大仕掛

カリフォルニア州の大木

（一七六）合衆國の產物……輸出品

棉花　メキシコ灣頭一帶に產す
玉蜀黍　中央低原に產し家畜を飼育し酒精を製する等に用ふ
小麥　中央低原に產す
烟草　アレガニー山の東西平地に產す
鐵銅　アレガニー山に產す
石炭　同
木材　カリフォルニア州にあり
金銀　同

（一七七）日米の貿易

合衆國は北米の盟主なれば我國人の米國或は米領などゝ稱するは重に合衆國を指すものなり。されば玆に日米の關係と云ふも其何れを指すものな

るや推して知るべきなり。米國は貿易上我國第一等の顧客にして我が輸出全額の三分の一及輸入全額の五分の一を占めり。左に其著名なる輸出入品目を擧げむ。

輸入品		輸出品
生絲	甲斐絹	製粉
羽二重	絹手巾	繰綿
茶	花莚	石油

(一七八) 合衆國を橫斷せる五條の鐵道

大北鐵道　北太平洋鐵道　中央太平洋鐵道　ユニオン太平洋鐵道　南太平洋鐵道。

米國を橫ぎらんには桑港よりは中央太平洋鐵道にてニューヨークに達すべし其間一千里あり之を走るに一周間を要すべし　英領カナダのバンクーバーよりは太平洋鐵道によりて同じくニューヨークに到るを常とす。

(一七九) テクサス地方

テクサス地方とはグランド川ミシシッピ川間にありてメキシコ灣に望める低原を稱する名なり。內地は地味肥沃にして棉・米の栽培に適す。近海一帶遠淺にして良港に乏し首府をオースチン(Austin)といひ港にガルベストン(Galbeston)あり。現今各國より移住するもの多く本邦人も近時大に增加せり

(一八〇) 合衆國の膨脹

合衆國領域の擴張は著しきものにして初め英國が殖民を企てしは太西洋沿岸に過ぎざりしが、移住民が獨立を宣言せし頃にはミシシッピ河東の全域を占め十三州に分れ居たり。爾來力めて河西の地域をも購求し或は占領して、遂に太平洋岸に達する一大合衆國を成せり。其後第五代、大統領モンローの主義に從ひ領土擴張よりは寧國力培養に力を注ぎしが近時は帝國主義となり海軍を擴張し盛に世界各方面に領土を有するに至れり領地の名稱左の如し

アジア洲にフィリピン諸島　太洋洲にマリアナ諸島のグアム島、サモア諸島のマヌア島、サンドウィッチ諸島アメリカ洲に　アラスカ、ポルトリコあり。

第三十四章　メキシコ共和國

(一八一)　メキシコの大要

メキシコ國は面積我帝國の五倍に當りロッキー山脈延びて其の中央を貫き東西兩岸の地僅に低地をなす、海岸は西に下カリフォルニア半島突出してカリフォルニア灣をなし東にユカタン半島出でゝメキシコ灣深く浸入すと雖も未だ繁盛の港灣なし。

氣候、炎熱、海岸の地は疫病流行し内部高地に至れば氣候適順、人生に適す從つて全國人口一千二百萬の五分の二は此高地にあり、首府**メキシコ**も山上にあり。港に**ベラクルス港**あれども疫病の巣窟地と稱せらる。

メキシコの地味豐沃なるが故に耕作せば大收あり。土人は性、獰猛懶逸、農事

を務めず山に入りて天然に生ぜる菓物に腹を肥やし或は野に出でゝ自生せる禾穀を食とす、廣漠たる原野中偶々通行人を見る時は之を掠奪し時として其人を殺して其肉を食ふ事ありと云ふ。されど地味豐かにして玉蜀黍・豆・小麥・烟草・甘蔗・珈琲・麻等の耕作に適し又金・銀・銅・鐵を產し、銀は輸出の半を占む。故に、英・獨・佛・米・西・伊は爭うて此國に殖民す。　メキシコは我國條約國の一なれば此處に殖民するは兩國の通商上一利益たるべし。我國民の近時メキシコに移住するもの多く、殊にアパス州には多數の移住民あり合衆國のテクサス州と相待つて本邦殖民の好地たるべし。

第三十五章　中央アメリカ共和國・英領ホンヂュラス

(一八二)　中米の大要

南北亞米利加の中央に當れるを以て中央アメリカと云ふ、五共和國及英領

ホンヂュラスの六國より成る其の國號及首府左の如し。

國號	首府
一、グアテマラ	ニューグアテマラ
二、ホンヂュラス	テグシガルパ
三、サンサルバドル	サンサルバドル
四、ニカラグア	マナグア
五、コスタリカ	サンホーセ
六、英領ホンヂュラス	ベリセ

（一八三）ニカラグア運河

中米の地勢、風土、物産、沿革等略ぼメキシコに同じ。獨、世界の注目する所となれるは曾て工事中なりし**ニカラグア運河**とす。さてロッキー大山脈も南するに從ひ漸々低くニカラグア國に入りて殆んど盡く、而。其地方湖水に富み其一をニカラグア湖と云ふ。此湖を通じて一の運河を穿ち東西洋の交

通を開かんとす、全長百六十哩余あり、恰かも我本州の最廣部（武信越三國）を貫かんとするに等し。今やパナマ運河と競爭となり工事は中止中なれども若し此れが成功の曉には世界海上の航路に一大變動を來し日米間の航程は殊に短縮せられんとす、左に其比較を示さん

倫敦（ロンドン）横濱間	スエス運河を經て	一一、九一四浬
同	ニカラグアを經て	一二、〇〇〇浬
紐育（ニューヨーク）横濱間	スエス運河を經て	一五、一四〇浬
同	ニカラグアを經て	一〇、四一四浬

第三十六章　北米概括

（一八四）北米の區劃

米領アラスカ　英領カナダ　アメリカ合衆國　メキシコ　中央アメリカ

（一八五）北米の地勢……二高原二低地

北米は地勢に依り三區の別を生ず**太平洋沿岸高原**及び**太西洋沿岸高原**と此の兩高原間に横はる**アメリカ低原**是なり。

太平洋沿岸高原には二條の山脈あり外側のものを**カスケード及びシェラネバタ山脈**とし內側を走れるを**ロッキー山脈**と稱す北米の骨髓山脈なり。　大西洋沿岸高原には**アレガニー山脈(一名アパラキアン)**の大山横はれり。　アメリカ低原は南はメキシコ灣に開き北はハドソン灣及北氷洋に傾けるを以て自然に**合衆國低原、カナダ低原**に分かたれ、プレアリの特名あり。

(一八六)　北米の水誌……三大河・八大湖

カナダ低原　マケンジー河

合衆國低原　ミシシッピ河。支流にレッド、アーカンサス、ミズーリ、オハイオあり

湖水地方　セントローレンス河

合衆國湖水地方の五湖及英領カナダの三湖

スペリオル湖　ミシガン湖　ヒューロン湖　エリー湖　オンタリオ湖(以上五湖)　ウィンニペク湖　グレートスレーブ湖　グレートベーア湖(以上三湖)

(一八七)　北米の太平洋沿岸なる都會

同一灣內の四港

バンクーバー　ビクトリア　シアトル　タコマ

前三者は大陸に在り後一者は島にあり相對して海陸交通の衝に當り我米國航路の一終點にして且カナダ太平洋鐵道の起點なり横濱より四三二〇哩あり我國と茶・絹・陶器の取引盛なり。

カスケード及シェラネバタ兩山脈西側の三港

サンフランシスコ　オークランド

兩港共にサンフランシスコ灣內に在りて我アメリカ航路の一終點をなし又中央太平洋鐵道の起點に當れり。

ポートランド　コロムビア河岸に在り木材鮭魚の中心地また我米國航路の寄港地なり。

(一八八) 北米の太西洋沿岸なる都會

英領カナダ

ケベック　英領アメリカ第一の木材中心地、カナダ太平洋鐵道は玆を過ぎて英領アメリカ唯一軍港たるハリファクスに通ず。

モントリオール　英領アメリカの第一都會、商工業の中心。

オタワ　英領アメリカの首府、總督駐在す。

合衆國

ボストン　學術隆盛、近くハーワード大學あり遠くエール大學あり又近傍のチャールスタウンは軍港なり。

ニューヨーク　倫敦に次ぐ世界第二の大都會　橫斷鐵道の集點にして太西洋航路の起點なり。

フィラデルフィア　石油の中心　本國第二の都會　同名の大學あり。

ウォシントン　首府にして政廳の在る所

中央低原

ヰンニペク　カナダ低原に在りて有名なる小麥の產地。

シカゴ　ミシガン湖岸に在りて小麥、肉鑵詰の名地、シカゴ大學あり。

セントルイス、　內地交通の要路

ニューオルリーンス　綿の輸出盛なり。

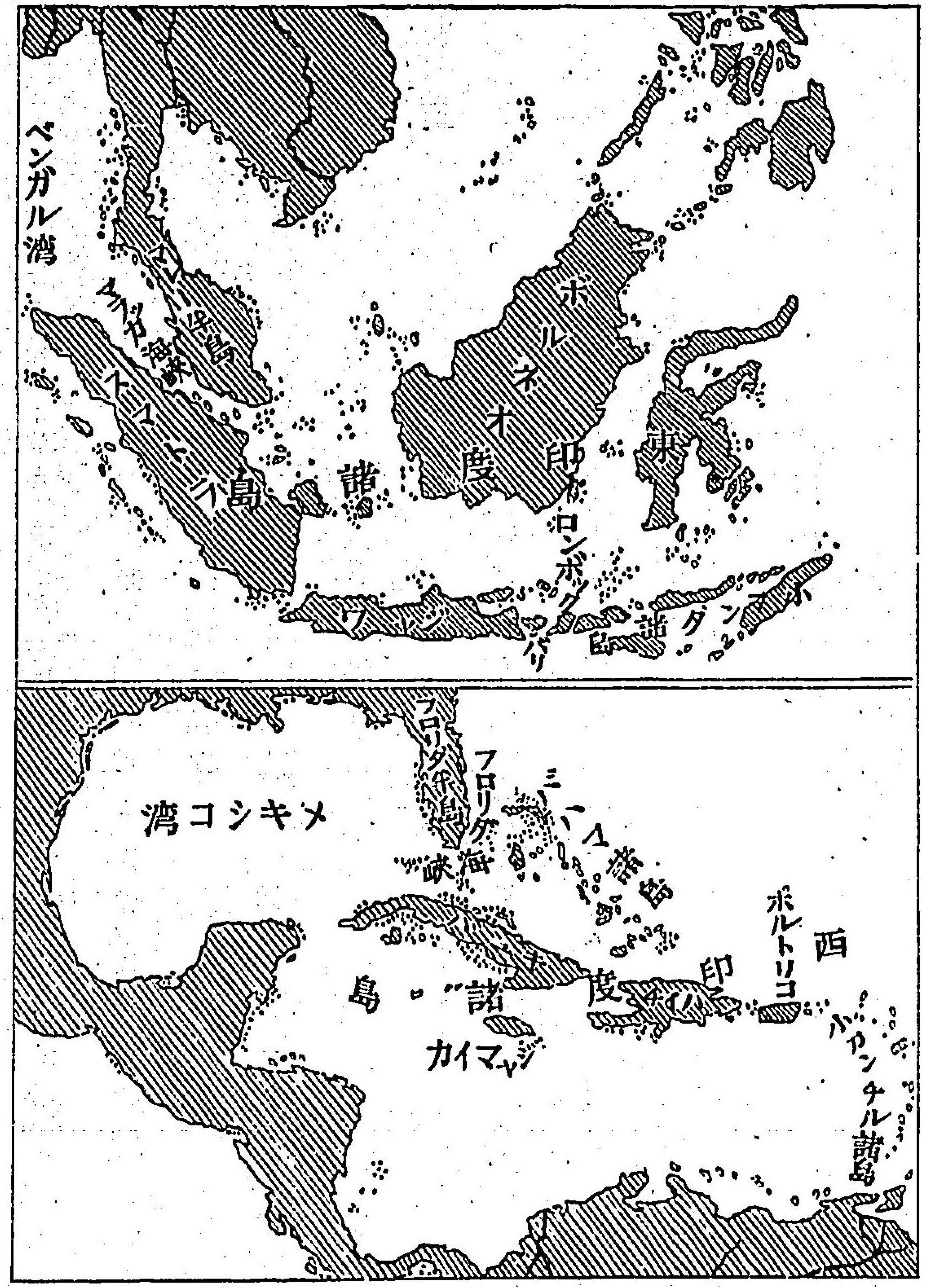
第三十七章　西印度諸島

(一八九) 西印度諸島と東印度諸島との比較

第十四圖

東印度諸島

西印度諸島



西印度諸島	東印度諸島
フロリダ半島	マライ半島
フロリダ海峽	マラッカ海峽
メキシコ灣	ベンガル灣
バハマ諸島(英領)	ボルネオ島(小部英領 大部蘭領)
大アンチル諸島	大スンダ諸島
キューバ島(獨立)(ハバナ港)	スマトラ島(蘭領)
ハイチ島米保護	ジャバ島(蘭領) バタウィア港
ジャマイカ(英領)ポルトリコ(米領)	バリ。ロムボック(蘭領)
小アンチル諸島歐米へ分屬	小スンダ諸島(蘭領)
火山多く地震又多し(マルチニック島のプレー山有名なり)	同(ジャバ嶋のクラカトア火山有名なり)
メキシコ灣流(暖流)發源す	黒潮海流(暖流)發源す
砂糖、烟草、珈琲の産出多し	同上

第六編　南アメリカ洲（南米）

第三十八章　パナマ共和國

（一九〇）パナマ運河

中央アメリカ終りて南アメリカに移らむとする所に一地峽あり**パナマ地峽**と云ふ。明治卅六年十一月コロムビアより獨立して共和國と成れり。嘗て佛人レセップ氏の計設により一私立會社の事業として此地峽にパナマ運河を通じ太平太西両洋を連絡せんとせし事ありしが社員中不正の行爲ありて工事は中止し會社は失敗に終へたり。然るにパナマ國新設と同時に運河一帶の地に於ける主權をアメリカ合衆國に附與し今や運河開鑿は進行中にありその成功の後には兵事商業上の關係より世界交通史上に一大革變を呈すべきなり。

（一九一）パナマ運河・スエス運河・ニカラグア運河の長

パナマ運河の長	四〇哩
ニカラグア運河の長	一六〇哩
スエス運河の長	八〇哩

（一九二）パナマ運河とニカラグア運河との成行

パナマ運河の長は前記の如くニカラグア運河よりも短くして汽船の通過に十三時間を要すれば足ると雖ニカラグア運河は三十時間を要す。而して工事の費用もパナマ線には一億五千萬弗にて足るもニカラグア線には二億五千萬弗を要す。之を以てパナマ線を以て優れりとすれども當時運河會社とコロムビア本國との關係ありて合衆國の交渉も成立し難かりければ不利を知りつゝも合衆國委員はニカラグア線を撰定して工事に着せしが前記の如く明治三十六年十一月パナマ地峽獨立國となりコロムビア舊本

國と米國との間にも協商成りてパナマ運河開鑿の擧あるに至れり。而してニカラグア運河の工事は目下中止の姿なり。

第三十九章　アンデス地方

(一九三) アンデス山脈……世界最長の山脈……世界最高の活火山

北米のロッキー山脈に比すべき南米のアンデス山脈は洲の西側を縱貫して廣き高原を爲せり。脈中火山に富み世界最高の火山には**チンボラソ**あり**コトパクシ**火山も其高さ之に亞げり。然れども**アコンカグア山**は南米中の最高峰にして海拔二萬三千尺餘あり。

(一九四) アンデス地方の五共和國と首府

コロムビア　首府ボゴタ
エクアドル　首府キトー

ペルー(我條約國)　首府リマ
ボリビア　首府スクレ
チレ　首府サンチアゴ

(一九五) ペルーとチレ

南米の太平洋沿岸にありて我國と關係の密なるはペルー及チレの兩國とす。

ペルー　我が國より四倍余大の國にして我條約國の一なれども國勢甚振はず人民疲弊せり。只山には金・銀・銅の産出あり農地には棉花・珈琲・甘蔗等南米普通の作物あり。特に有名なるは鳥糞にして肥料として我國にても輸入す港に**カラオ**あり。

チレ　面積我國に二倍し南米中の強國とす其海陸軍の備あるは洲中に比類なきことなり。鑛物農産に富み殊に硝石は世界に名高く我國にても輸入す港に**バルパライソ**あり西岸中の大港とす。

(一九六) 南米の南端とアフリカの南端

南米の南端に**マガリァエンス海峽**あり此邊を最南端とす。イスパニア人マガリァエンス氏初めて此南角を過ぎて太西洋より太平洋に出て地球一周を企てしにより此海峽に紀念として其名あり。アフリカの南端を**喜望岬**といふ十五世紀の頃ポルトガル人バソロユーヂァス氏此を廻りて初めて海路によりて印度に達し得る望を得ければ喜望岬と名けしなり。

第四十章　南米北部地方

(一九七) 南米北部地方の二國及モロツコ

(アフリカ北部と對比)

ベネズエラ(首府カラカス)　對　アルゼリア

グイギヤナ　(英・佛・蘭に分屬す)　對　トリポリ、チァニス

コロムビア(首府ボゴタ)　對　モロッコ(首府モロッコ)

第四十一章　ブラジル

(一九八) アマゾナ河領とブラジル高原

アマゾナ河は其長さミシシッピ河に及ばずと雖水量の多くして又支流の多きは世界第一とす。此大河領は肥沃平坦なる低地なれども東南部に山脈ありてブラジル高原を爲せり是れ恰も北米のアレガニー高原に比すべきものなり。

(一九九) ブラジルの大國……共和國

ブラジルは前記の高原と低原とに跨れる大國にして我國に二十二倍せり支那帝國二六倍よりも小なれどヨーロッパロシア一六倍よりも大なる我條約國なり。

(二〇〇) ブラジルの天産物

アマゾナの低原はセルバスと稱する草原なれども海岸に近づくに從て森林に富み、裝飾材たるマホガニー、染料に供する蘇木、藥用の幾那の木、又護謨の樹等、鬱蒼として繁り林中一の暗黑界をなせり。農產には珈琲あり世界第一に位す。又金・水銀・金剛石等の鑛物にも富めり。

(二〇一) ブラジルの四港……珈琲・棉花・砂糖の輸出港

リオ、デ、ジァネロ府　首府　開港場　世界の良灣
バヒア港　前者に亞げる港
ペルナムブコ港　要港
パラ港　要港

第四十二章　ラプラタ河地方

(二〇二) ラプラタ河地方の三共和國及首府

パラグアイ　首府アスンシヨン
ウルガアイ　首府モンテビデオ
アルヘンチナ(我條約國)　首府ブエノスアイレス
附フォークランド島(英領)

第四十三章　南米の概括

(二〇三) 南北アメリカ地勢の類似

一、地形は兩米共に略ぼ三角形をなせり。
二、太平洋沿岸に高山脈あり　ロッキー山　アンデス山。
三、太西洋沿岸に低山脈あり　アレガラ山　ブラジル高原。
四、中央に大平原を有す　カナダ平原、合衆國平原　ブラジル平原、ラ、プラタ平原。

五、二大河を有す　セントローレンス・ミシシッピ　アマゾン、ラプラタ

六、港灣は南東岸に多し　ボストン、ニューヨーク、フィラデルフィア　リオ、デ、ジアヤネロ、バヒア、ペルナムブコ

(二〇四) 南米の四强國と四大港

チレ　バルパライソ港

ブラジル　リオ、デ、ジャネロ港

アルヘンチナ　ブエノス、アイレス港

ペルー　カリャオ港

(二〇五) 南米の四大河

オリノコ河

アマゾナ河

サンフランシスコ河

ラ、プラタ河

(二〇六) 南米の氣候と産物

氣候は一般に熱帶性にして又貿易風の爲に平原地方に降雨多し。珈琲・砂糖等は一般に通せる農作物にしてブラジルの森林、アルヘンチナの羊毛、ペルーの糞化石、チレの硝石、アルパカ羊、幾那等は有名なる産物とす。

(二〇七) 南米十一ヶ國及首府……(内、三條約國)

コロムビヤ(ボゴタ)　パラグァイ(アスンション)

エクアドル(キトー)　ボリビア(ラパス)

ペルー(リマ)我條約國　ブラジル(リオデジアネロ)我條約國

チレ(サンチアゴ)　ベネズエラ(カラカス)

アルヘンチナ(ブエノスアイレス)我條約國

ウルグァイ(モンテヰデオ)　ギヤナ(英・佛・蘭領)

第四十四章　太西洋

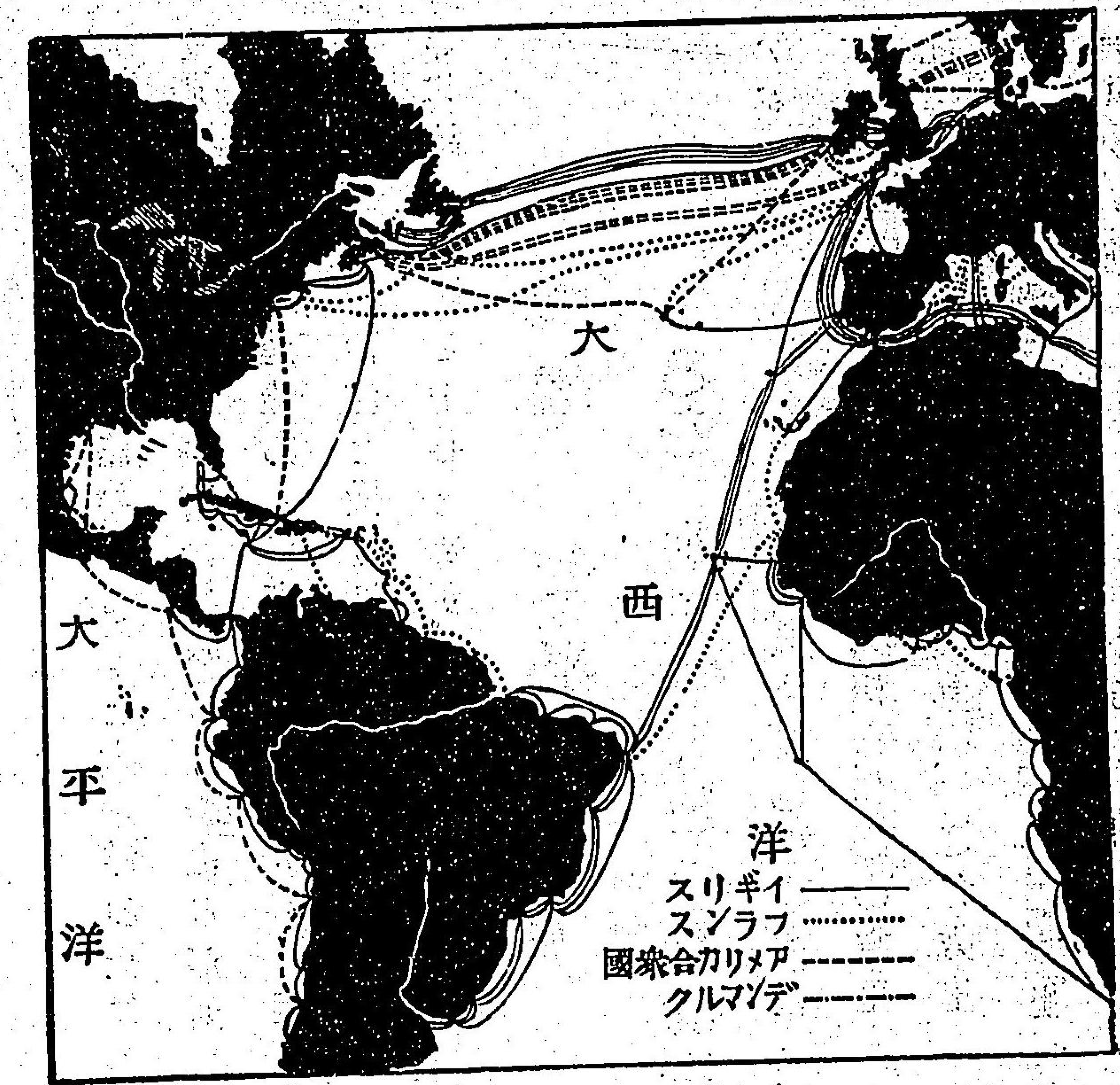
（二〇八）太西洋の概要

面積　世界五太洋中其大さ第二に位せるを太西洋（三千五百十六萬方哩）とす總太洋の四分の一を占め左右に各二大陸を控ふ。

深さ　大西洋の中央には兩大陸海岸の走行に從て屈曲せる長き淺處あり、深き所は太平洋と同じく洋の中央ならずして西印度諸島の東に偏し、四千五百八十餘尋に達す、之を太西洋中最深の所となす。太平洋最深の所よりも百尋餘淺し。

海流　赤道流がブラジルの海角にて南北に分かれ北するものはメキシコ灣に入り再びフロリダ海峽より出で、太西洋を斜に横ぎりイギリス海岸を洗ふて北洋に入るものは其主たる海流なり。之れを**メキシコ灣流**と稱し暖流にして歐洲の氣候を調和する肝要なる海流とす。之に反して寒流は北氷洋より來りてグリーンランド沿岸を過ぎて斜に北アメリカの西岸に達す之を**グリーンランド海流**と云ふ。太西洋が世界三大漁場中、二を有するは此寒流あるが爲めなり。南太西洋にも寒暖の兩流相交はれり。

第十五圖　大西洋海底電線



特色　太西洋の特色とも云ふべきは陸地に入込める**内海**の多きと之に注ぐ**大河**の多きとなり。從て洋の兩陸には文明の普及せる國々多し。

航路及海底電線　北太西洋は左右に世界

文明國を控ふれば航路の多きこと太平洋の比にあらず。略言せばニューヨークを中心として英佛獨南米等への航路織るが如し。ニューヨーク及リバプール間の航程三千浬餘ありて横濱シンガポール間と大差なし。

海底電線は大西洋を横ぎれるもの又太平洋の比にあらず實に十七條の多きに達し英國を中心とせり。

第七編　世界通覽

(二〇九)　世界六大陸の面積比較

(一)アジア洲　二、八六〇、〇〇〇方里
(二)アフリカ洲　一、九四〇、〇〇〇方里
(三)北アメリカ洲　一、四五〇、〇〇〇方里
(四)南アメリカ洲　一、一八〇、〇〇〇方里
(五)ヨーロッパ洲　六五〇、〇〇〇方里

(六)太洋洲　六〇〇、〇〇〇方里

(二一〇)　世界七大島の面積比較

(一)ニューギネア島　(三一二、〇〇〇方哩)
(二)ボルネオ島　(二八二、〇〇〇方里)
(三)マダガスカル島　(二三〇、〇〇〇方哩)
(四)スマトラ島　(一六六、〇〇〇方哩)
(五)日本島(臺灣を除く)　(一四八、〇〇〇方哩)
(六)ニュージーランド島　(一〇四、〇〇〇方哩)
(七)大ブリテン島　(八七、〇〇〇方哩)
(附)セイロン島　(二五、〇〇〇方哩)

(二一一)　世界五太洋の面積比較

(一)太平洋　六七八〇〇、〇〇〇方哩
(二)太西洋　三五一六〇、〇〇〇方哩

(三)印度洋　二五〇〇〇,〇〇〇方哩
(四)南氷洋　五〇〇〇,〇〇〇方哩
(五)北氷洋　四五七五,六〇〇方哩

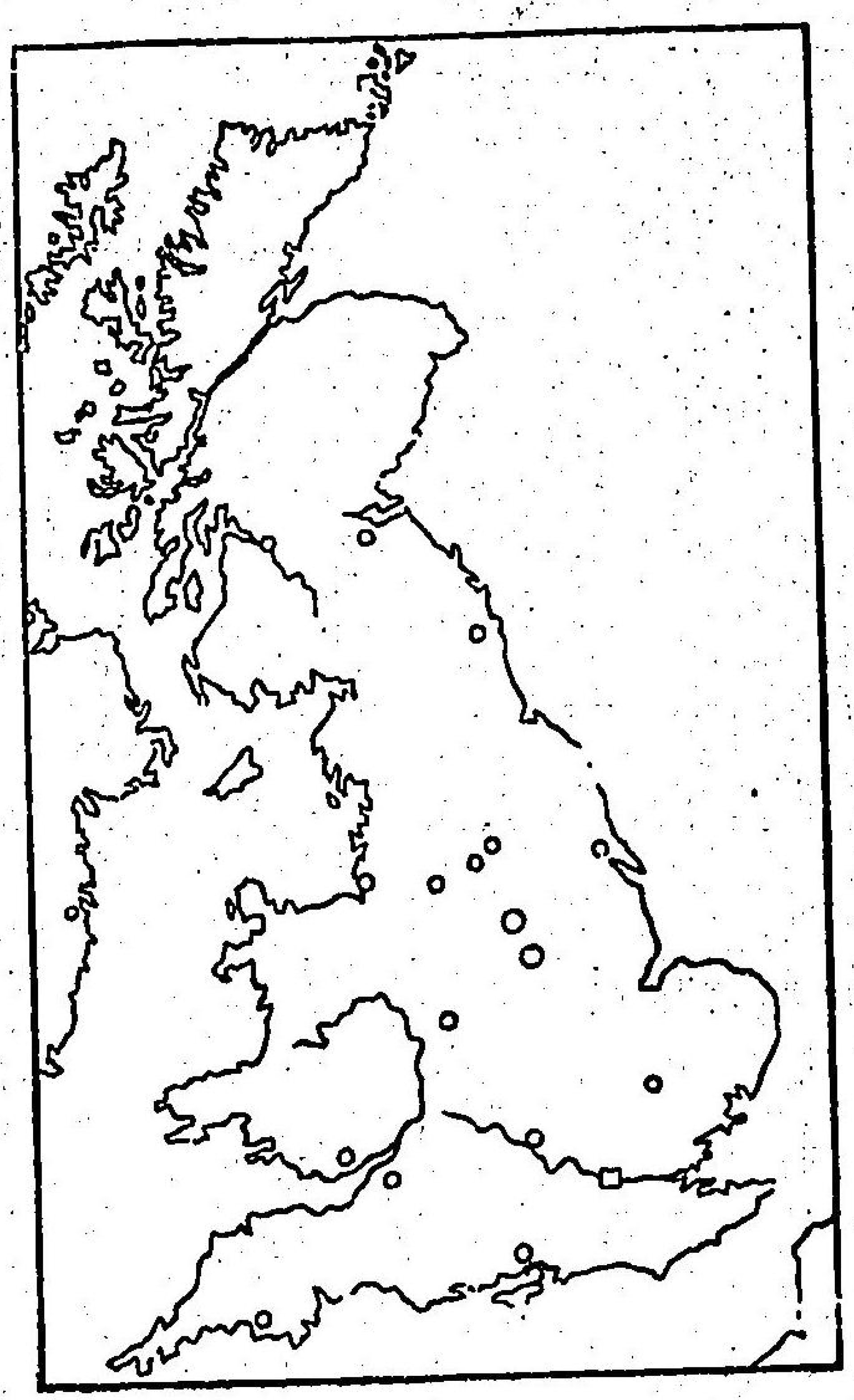
(三二) 世界四大山系

(一)アジア洲　コンロン山系
(二)ヨーロッパ洲　アルプ山系
(三)北アメリカ洲　ロッキー山系
(四)南アメリカ洲　アンデス山系

(三三) 世界各大陸の高山

(一)アジア洲　エエレスト山(二九〇〇二尺)
(二)南アメリカ洲　アコンカグア山(二二八六八尺)
(三)北アメリカ洲　イリアス山(一九三五七尺)
(四)アフリカ洲　ケニア山(一八〇〇〇尺)

第十六圖　大ブリテン地形圖



(五)ヨーロッパ洲　ブランク山(一五七八一尺)

(六)太洋洲　クック山(一二三五〇)

(一二四)　世界六大低原

(一)シベリア低原　タンドラ、ステップ等の特名あり

(二)ヨーロッパ大低原　タンドラの特名ある所あり

(三)カナダ低原　北低原とも稱す

(四)合衆國低原　中央低原とも呼ぶ

(五)アマゾナ低原　セルバの特名あり

(六)ラプラタ低原　パムパの特名あり

(一二五)　世界砂漠系

(一)ゴビ砂漠　(二)新疆省の砂質地　(三)イラン高原の砂質地

(四)アラビア砂漠　(五)サハラ砂漠

世界各大陸の大河

アジア洲　オブ河
ヨーロッパ洲　ボルガ河
アフリカ洲　ニール河
北アメリカ洲　ミシシッピ河
南アメリカ洲　アマゾナ河

(二一六) 世界氣候の要素

一 天文的氣候
- 五氣候帶　熱帶、北温帶、南温帶、北寒帶、南寒帶

二 地文的氣候
- 大陸性氣候　寒熱激甚　大陸に行はる
- 島嶼性氣候　寒熱中和　半島、島嶼等に行はる

- 雨候　熱帶地方に行はる
- 乾候

(二一七) 世界に於ける氣候と生物

- 熱帶
  - 動物　象、犀、河馬、獅子、虎、駝鳥、鰐魚、禽鳥。
  - 植物　棕櫚、榕樹、羊歯、護謨樹、米、甘蔗、珈琲。
- 温帶
  - 動物　牛、馬、羊、豚、鹿、狼、猛禽。……家畜動物多し。
  - 植物　松、檜、樺、楓、棉、茶、烟草、麥。……耕作植物多し。
- 寒帶
  - 動物　白熊、貂、海豹、馴鹿、野犬。
  - 植物　バンノキ、カハヤナギ、苔蘚類、地衣類。

(二一八) 世界に於ける産物

(イ)動物質

- 羊毛
  - 濠洲　アルヘンチナ　南部アフリカ　ヨーロッパ各國
  - アメリカ各國
- 生絲
  - 支那　イタリア　フランス　日本　西方アジア
  - ヨーロッパ南部

(ロ)植物質

穀類
- 米　玉蜀黍……暖國に多し
- 小麥　燕麥……寒國にも産す

棉花
- 北米合衆國　インド　エジプト
- 支那　ブラジル　トルコ

茶　支那　印度　日本

珈琲　熱帶諸國

砂糖　東印度諸島及南洋諸島　西印度諸島　ドイツ　南米

(ハ)鑛物類

金
- 濠洲　南部アフリカ　朝鮮(雲山、殷山)
- 北米合衆國　ロシア

鐵
- 北米合衆國　イギリス
- ドイツ　スウィデン

銅
- 北米合衆國　濠洲
- ドイツ　日本

石炭
- イギリス　北米合衆國
- ドイツ　支那

石油　ロシア　北米合衆國　ボルネオ

(三一九)世界五大人種別

(一)蒙古人種一名黄色人種

- アジア洲　日、清、韓
- ヨーロッパ洲　トルコ人、ホンガリア人、フィンランド人
- アメリカ洲　エスキモー人

(二)マライ人種一名褐色人種

- アジア洲　マライ半島、マライ群島
- 太洋洲　太洋洲諸島

(三)カフカス人種一名白色人種

アジア洲　アラビア人

ヨーロッパ洲　歐洲殆全部

アメリカ洲　アメリカ人

アフリカ洲　エヂプト人

(四)アフリカ人種一名黒色人種

アフリカ洲　アフリカ黒人

(五)アメリカ人種一名印甸（インデアン）人種、銅色人種

アメリカ洲　南北アメリカ土人

(三三〇) 世界四大宗教

(一)佛　教　日、清、韓。

(二)婆羅門（ベラモン）教　インド。

(三)回（マホメット）　教　アジアの中部よりアフリカの北東部。

(四)基督教

新　教　ヨーロッパ北部、北米合衆國、濠洲。

舊　教　ヨーロッパ南部、メキシコ、南米。

ギリシア舊教　ロシア、バルカン半島。

(三三一) 世界獨立國の政體

(一)君主政體

專制君主政體　重にアジア洲に行はる

立憲君主政體　重にヨーロッパ洲に行はる

(二)共和政體

立憲共和政體　重に南北アメリカ洲に行はる

(三三二) 世界屬國の種類

(一)領　地　例英國領地香港。

(二)保護地　例英國保護地ネパール。

(三)租借地　例、英國租借地　威海衛。

(二三三) 帝國と王國

君主政體を布ける國にして國號に帝國 Empire 王國 Kingdom の別あり。今世界に帝國を稱するもの九國あり他は皆王國と稱す、而帝國の君主は之を帝 Emperor と呼び王國の君主は王 King と稱す。

此の如く稱號に差違あるは西洋にては明かに歷史より來れり。帝號を初めて稱せしものはジューリアス、シーザルとす其語原ラテン語にして兵力を意味す。シーザル能く兵軍を率ゐて他國を征服し一統せしより其名號を得たるものなり。其後羅馬時代に於ける君主の稱號となり再び絕えて九世紀の始めに至りシャーレマン帝によりて再び稱ひられ世々相傳ひてフランシス二世に至り一八〇四年オーストリア帝の稱號を以て最後とす。ロシアは一七二一年にペテル、ゼ、グレート帝と稱し、ドイツは一八七一年ヰリアム一世、帝と稱せり。英國は一八七六年ヰクトリア女王帝號を稱し佛國にても那翁第一世及第三世は帝號を冠りたり。メキシコ、ハイチ、ブラヂル等も一時帝を稱したることあり。日本支那等は古來其君主を帝と稱す。朝鮮も近年國號を大韓帝國と改めたり。

(二三四) 世界の八强國

國名	人口密度(一方里に付)單位百人	貯金(一人に付)單位圓	本國面積 單位英國	陸軍(戰時)	海軍(艦之數)	輸入 單位百萬磅	輸出 單位百萬磅	汽船
(一)日本帝國	一六	一	一、三	五〇〇、〇〇〇	六	二八	二七	五一〇
(二)イギリス帝國	二一	四二	一、〇	八一〇、〇〇〇	五四	五二三	二八〇	八、一〇七
(三)フランス共和國	一三	四四	一、七	四、三五〇、〇〇〇	五三	一七五	一六一	六七九
(四)ドイツ帝國	一七	一七	一、七	三、〇〇〇、〇〇〇	三五	六六	二三六	一、二九三
(五)ロシア帝國	三	五	一、七	四、六〇〇、〇〇〇	一三	六六	七六	五二九
(六)イタリア王國	一八	二七	〇、九	三、三六〇、〇〇〇	七	六九	五五	三三九
(七)オーストリア、ホンガリア王國	一三	四九	二、〇	二、六〇〇、〇〇〇	四	六九	七九	—
(八)北米合衆國	一	八九	三五、〇	常備 六四、〇〇〇	一八	一八八	二八二	一、〇三六

(二三五)世界に於ける我條約國…二十三ヶ國

アジア洲
朝鮮　支那　シャム

ヨーロッパ洲
イギリス　ロシア　オランダ　フランス　ポルトガル　ドイツ　スヰ
イス　ベルギー　イタリア　デンマルク　スウェーデン、ノルウェー
スパニア　オーストリア、ホンガリア　ギリシア

北米洲
北米合衆國　メキシコ

南米洲
ブラジル　アルヘンチナ　ペルー

アフリカ洲
コンゴ自由國

(二三六)世界十一大都府…人口百萬以上

(一)ロンドン市	六、七〇六、〇〇〇
(二)ニューヨーク市	三、七一六、〇〇〇
(三)パリー市	二、七一四、〇〇〇
(四)ベルリン市	一、八八八、〇〇〇
(五)シカゴ市	一、八七三、〇〇〇
(六)東京市	一、八〇四、〇〇〇
(七)北京市	一、七〇〇、〇〇〇
(八)ウィーン市	一、六七五、〇〇〇
(九)ペテルブルグ市	一、四三九、〇〇〇
(十)フィラデルフィア市	一、三六七、〇〇〇
(十一)コンスタンチノープル市	一、一二九、〇〇〇
(十二)カルカッタ市	一、一二五、〇〇〇

（十三）モスクバ市　一〇九二〇〇〇

（三三七）北半球に於ける世界一周通路の大要

一　近路

横濱　ウラジボストック　東清鐵道　シベリア鐵道　モスクバ　ベルリン　アンベルス（安土府 アントアルプ）　大西洋航海　ニューヨーク　カナダ太平洋鐵道　バンクーバー　太平洋航海　横濱

以上約四十五日を要すべし

二　遠路

横濱　上海　香港　シンガポール　コロムボ　スエズ　ポートサイ　ドブリンヂシ　ジブラールタル　サザムプトン　大西洋航海　ニューヨーク　合衆國横斷鐵道　サンフランシスコ　太平洋航海　横濱

以上約七十日を要すべし

記憶適要 地理學綱要 終

附錄入學試驗世界地理問題一覽

明治三十一年度

○第三高等學校特別入學試驗問題（三十一年七月）

日本より最も多く貨物を輸出する國と日本へ最も多く貨物を輸入する國とは世界中何れの國なりや

支那本部の境界を問ふ

欧羅巴洲の邦制區劃如何

○高等商業學校豫科入學試驗問題（三十一年七月）

山脈と海流とは氣候に如何なる影響を及ぼすや

オーストラリヤ(Australia)とオーストララシヤ(Australasia)とは區域に於て如何なる差異あるか、又其所在を問ふ

中央亞米利加は如何なる國より成り如何なる人民住居するや

西班牙國領地キューバ(Cuba)及フヒリッピン諸島(Philippine Islands)を除けば遺るものは何處ぞ

○陸軍士官學校入校士官候補生試驗問題（三十一年）

貿易風を説明せよ

歐羅巴ロシアの氣候及境界

亞細亞諸邦の區域及名稱を記せ

○陸軍中央幼年學校入學試驗問題(三十一年)

朝鮮の氣候物產及八道の名稱

支那十八省の名稱及渤海灣に瀕する有名の都會五を擧げよ

○海軍兵學校入學試驗問題(三十一年八月)

分水界と河域とを說明せよ

左の地は何處にあるか

Liverpool, Portsmouth, Havana, Odessa, Melborne, Madrid, Havre, Cuba, Humburg, Crete.

○海軍機關學校入學試驗問題(三十一年三月)

支那三河及重要なる港灣を列記せよ

ミスシッピー河に會合する所の重なる支流及び注ぐ所の海灣の名を問ふ

紅海附近の略圖を描きアデン、カイロ、スエズ、ポートセッド、アレキサンドリアを該圖上に示せ

太平洋に於ける赤道潮流の方向を問ふ

黑潮即ち日本海流は何れより來るや其流過の方向を問ふ

明治三十二年度

○陸軍士官學校入校士官候補生試驗問題(三十二年)

佛蘭西の境界に接する國名及其首府を問ふ

朝鮮の地勢

山岳成立の理

○外國語學校入學試驗問題(三十二年七月)

東京市と同緯度に位する亞細亞及歐羅巴の國々を擧げよ

長崎より獨逸ハムブルグに至る航路の太洋、海灣、要港及溝渠を順次に枚擧すべし

東京市の七月五日正午十二時は英國グリニッチの何月何日何時なるか

次の都邑の所在を問ふ

(A) Brindish (B) Keil (C) Bern (D) Calais (E) Beunos aires.

○東京郵便電信學校入學試驗問題(三十二年四月)

一日に晝夜に長短及一年の四季の變更ある所以を問ふ

海岸線屈曲の多少は邦國の開明に如何なる關係を有するや

長崎より倫敦を經てペテルスブルグに至る航路に當れる海岸を列擧せよ

下記都會の位置を問ふ　Adelaide, Bankok, Onessa, Como, Christiania, Brest, New Orleans, Snakin Tacoma, Nicaragaa,

○東京美術學校入學試驗問題

上海に就て知れる所を記せ

下記の市邑の所在を記せ、ネープルス、マルセール、ニューヨルク

○東京高等師範學校入學試驗問題

標準時の必要なる所以を述べよ

印度の兵備に就きて知れる所を記せ

亞米利加合衆國の工藝に就きて知れる所を記せ

世界に於ける米の產地を列擧せよ

左記の都邑に就きて知れる所を述べよ

恆春、平壤、厦門、海防、庫倫、クラスノイアルスク、ヌーメア、カールツム、アカプルコ

○高等商業學校豫科入學試驗問題（三十二年七月）

地圖の描法を問ふ

イベリア半島王國は歷史上如何なる功蹟を顯しゝや

ポリネシア、諸島の狀況を問ふ

○第二高等學校入學試驗問題（三十二年七月）

下の所在を白圖に記入せよ、牛莊、アルタイ山脈、カーパシアン山脈、ボンベイ、シカゴ、ボルネオ、トラ

ンスヴァール、ガンヂス、ペテルスブルグ、フロリダ、ダーダネルス海峽、アドリアチック海

歐羅巴及亞米利加に於て大統領を有する國々の名を列記せよ

地球の完全なる球體に非ることを證明せよ

○第五高等學校入學試驗問題（三十二年七月）

我國近海に在る海の流域を示せ

晝夜、谷風と山風との交互に生ずる原因を說け

メキシコ國の政治及物產を說け

○海軍兵學校入學試驗問題（三十二年七月）

歐羅巴の國名十と其國の首府の名を記せ

北亞米利加の五大湖と二大灣との名を問ふ

支那の海に接せる省を列記せよ

○一年志願兵試驗問題

下記の諸地名を地圖上相當の所に記入すべし

旅順、瓊州、上海、香港、營口、大沽、膠州、廣東、厦門、漢口、蘇州、寧波、芝罘、臨檢、京城、平壤、重慶、奉天

中央亞米利加にある邦國の名稱を列記せよ

黑潮と本邦氣候との關係を述べよ。

明治三十三年度及
明治三十四年度

○第二高等學校入學試驗問題（三十三年七月）

一、左の所在を白圖に記入せよ

福州、太沽、セントヘレナ、ヴァンクーヴァー、メルボルン、ピレニース山脈、パミール高原、ウォルガ河

オレンヂ河、ベーリング河峡

朝鮮の政體を略述せよ

○第三高等學校入學試驗問題（三十三年七月）

亞細亞に於ける英、佛、露の領地を問ふ

支那本部の人種及び言語、宗教如何

○高等商業學校入學試驗問題（三十三年七月）

露西亞帝國の行政、人種及び宗教を問ふ

亞弗利加と濠太利亞と相似たる點及び異りたる點を擧ぐべし

南米諸國の產業を問ふ

北米合衆國の隆盛なる原因を問ふ

○同　　上（三十四年七月）

亞弗利加は如何なる國に分割せらるゝか

Carolina, Malta, Madagascal, Cuba 等の諸島に就て知れる所を述べよ

○高等師範學校入學試驗問題（三十三年六度）

英國に於ける工業の狀況及び其中心地を問ふ

○同　　上（三十四年度）

亞細亞に於ける歐羅巴各國の勢力を示せ

南亞米利加洲の地勢を現はすべき略圖を作れ

○東京外國語學校入學試驗問題（三十三年度）

後印度の略圖を示し著名の河流及都邑を擧けよ

次の物產は世界の何れの國より產出するか

珈琲、茶、米、木綿、鐵、石炭

瑞西國四隣の國々を擧げよ

次の都邑の所在國名を問ふ

a. Hague.　b. Makao.　c. Friest.　d. Smirna.　e. Kier.

○同　　上（三十四年度）

左記の場所に於て知れる所を記せ
イ(巴拉賓)　ロ(西安)　ハ(Bombey)　ニ(Genoa)　ホ(Chicago)

○海軍機關學校入學試驗問題(三十三年度)
朝鮮沿岸の略圖を描き仁川港、釜山浦、元山津を記せ

○同　上(三十四年度)
地中海に瀕する各國と名を記せ
英、佛、獨、露、墺、太利、以太利、葡萄牙及び西班牙の首府を問ふ

○海軍兵學校入學試驗問題(三十五年度)
サンフランシスコ、ニユーヨーク、北米、香港、上海及びロッキー山脈、ウラル山脈の所在を問ふ

○同　上(三十四年度)
亞細亞大陸の諸國名、厦門、北京、上海、ボンベイ、コロンボ、アデンを別紙圖中に記入せよ
英吉利本國、ヒリッピン及トランスバールの位置を記せ
地中海に於ける佛國の主要なる港及び北米合衆國の東西兩岸に於ける主要なる港各一を舉けよ

○陸軍士官學校入學試驗問題(三十四年度)
揚子江及び其沿岸に就て知る所を記せ

北米の暗射圖に山脈、半島、河灣、湖、高原、地峽、都會等を記入せよ

○郵便電信學校入學試驗問題(三十三年度)
我長崎より海路シンガポール、コロンボ、スエズ、ジブラルター、サウザンプトンを經て英京倫敦に行かんすとす、其途中經過すべき海洋、島嶼、岬角、海峽を問ふ
歐州大陸の大川若干を指名せよ
左の國の首府を問ふ(但し答は羅馬數字にて書くを要す)
1. Denmark, 2. Sweden, 3. Holland, 4. Scotland, 5. Ireland, 6. Portugal, 7. Switzerland 8. Austaria, 9. Bergie, 10. Prusia, 11. Turkey, 12. Greece, 13. Brazil, 14. Canada, 15. United States of America.
左に揭ぐる海峽、山川、都市、島嶼は何處に在りや
1. Ægean Sea, 2. Caribbean Sea, 3. Gulf of Guiana, 4. Baltic Sea, 5. Gulf of Bothnia, 6. Bering Sea, 7. Rotterdam, 8. Tunis, 9. Oporto, 10. Odessa, 11. Balearic, 12. Trinidad, 13. Guadalquivir, 14. Lawlence, 15. Sein,

○東京美術學校入學試驗問題(三十三年度三十四年度)
亞細亞東海岸の概況を記せ
世界中の古國は何國なるか

亞細亞洲中太平洋に向て注く四大河あり其名を記せ
ニューヨルク府の位置及び概况を記せ

○高等師範學校豫科入學試驗問題（三十四年度）

太平洋諸嶋中重なるものゝ所屬國を問ふ
舊世界と新世界との地形を比較せよ

○同校官費專修科入學試驗問題（三十四年度）

亞細亞に於ける歐羅巴各國の勢力を示せ
南亞米利加洲の地勢を現はすべく略圖を作れ

明治三十五年度

○高等學校大學豫科入學試驗問題

支那に於ける沿岸の貿易場五箇を列擧せよ
亞細亞歐羅巴中國境に位する有名なる山脈を問ふ
歐洲四大半嶋に於ける各國名を擧げよ
中央亞米利加の各國名をあげよ
左の國々の國都を問ふ
(イ)安南、(ロ)バヴァリア、(ハ)ベルギー、(ニ)ポルトガル、(ホ)ペルー

○同上選拔試驗問題

朝鮮の國を描きて其著名なる山脈一、河流三、開港場四、及び國都を記入せよ
左の地名につきて知る所を記せ
(イ)トリエスト、(ロ)リオ、デ、ジアネイロ、(ハ)ピレニース山脈、(ニ)コンゴ河、(ホ)ホノルヽ、(ヘ)セントルイス、(ト)漢口、

○商船學校入學試驗問題

地中海の嶋嶼及要港
横濱よりボムベイに至る航路

○海軍機關學校入學試驗問題

地中海に瀕する各國國名を記せ
英、佛、獨、露、墺太利、伊太利、葡萄牙の首府を問ふ

○東京高等商業豫科入學試驗問題

樺太山系を述べよ
西伯利亞鐵道の沿途に於ける重要なる都會五箇を擧げよ
左の名稱につきて知れる所を記せ
プリンチッシ、パーミンガム、大冶、馬山浦

○外國語學校入學試驗問題

揚子江沿岸の著名なる都府の名五箇以上

○郵便電信學校入學試驗問題

歐洲より日本へ重なる輸入品及産地を擧げよ

歐洲邦國中四面陸を以て圍まれたる國と四面海を以て圍まれたる國を問ふ

東洋に於けるフランス及オランダの殖民地を問ふ

白耳義、フランス、ロシア及イスパニア人は孰れの人種に屬するか

○東京美術學校入學試驗問題

我郵船會社の歐洲航路は如何なる諸港を經由するか、略圖を描きて其位置名稱を記すべし

朝鮮に於ける我居留地を列擧すべし

我國と北米との航路は横濱バンクーバー線を最短距離とす其理由を說明すべし

○水産講習所入學試驗問題

左の地は何國にありて如何なる場所なるや

ポムペイ、コロンボ、ハムブルク、ブレーメン、スーヒリオル、アデン

○海軍兵學校入學試驗問題（三十五年七月）

チリ、メキシコ、ニユーサウスエールス、印度及朝鮮の所在を問ふ

英、露、獨、西班牙、伊、葡萄牙、ベルギー、トルコ、佛、瑞西及其の首府を圖中に記入せよ

○高等師範豫科入學試驗問題

亞細亞洲の山系を述べよ

左記の地名につきて知る所を述べよ

(イ)沙市、　(ロ)バクー(Baku)　(ハ)木曜島、　(ニ)ベルゲン　(ホ)ポートランド

明治三十六年度

○東京高等商業學校入學試驗問題（三十六年七月）

支那揚子江沿岸の開港場を其屬省名と共に列記しその中最も重要なる地には◎を附し之れを說明し更に現時に於ける此の流域と我が國との關係を論述すべし

オーストラリヤ大陸の氣候人民並に政治につきて語れ

北アメリカ合衆國は世界の産業商業及交通事業の上に於ては如何なる地位を占むるか之れを詳述せよ

次の語につきて知れる所を記せ

ハムブルク、マルチニツク、セルビア、リエーシウ、フレザー、群山浦、關東省、京漢鐵道、張家口

○外國語學校入學試驗問題（三十六年七月）

南アメリカの地圖を作り其の國分を示せ

左の諸市の位置を詳記せよ

バタビヤ、グヮデマラ、イルクック、リオン、メルボルン、オデッサ、プレトリア、セントルイス、福州、太沽

○神戸高等商業學校入學試驗問題

亞細亞州中に於ける獨立國の名及び其政體

世界に於ける黃金の主產地を擧げて其の產出地方の狀況を記せ

左の名詞は何州何國の何を示すや

國名なるときは獨立國か又は屬國なるかを記せ

ヴァンクーバー、エニセイ、メルボルン、ベンガル、バーテン、バルティック、ピレニース、トランスヴァール

河内(Hanoi)

○東京高等師範入學試驗問驗

黒潮につきて知る所を記せ

世界に於ける絹布綿布毛布の主要なる原料產地及其製造地を問ふ

北アメリカの略圖を畫き左記の地を記入せよ

ミズーリ、シアトル、ユーコン、ケベック、ミシガン

○海軍機關學校入學試驗問題

佛蘭西、西班牙、露西亞、朝鮮及墨其西哥の政體及其首府の名を問ふ

左の諸河の沿岸にある著名の都市の名稱を記せ

ライン、セントローレンス、ナイル、アマゾン、黃河

○郵便電信學校入學試驗問題

世界中の最高原及最底原を問ふ

太平洋中赤道以北に散在せる嶋嶼を列記せよ

英吉利、和蘭、瑞西及伊太利は何人種に屬するか

左の都市海港は何れの國何れの部分にあるか

ヨルク、サウザンプトン、モスクバ、ヘーグ、フランクフルト、ラングーン、ハウユー、ブリスベーン、モントリオール

○商船學校入學試驗問題

地中海沿岸に於ける要港及地中海に於ける英國の領地

○東京音樂學校甲種師範科試驗問題

我が國よりロンドンに至るには幾筋の道ありて其の筋道の大要を擧げよ

○海軍兵學校入學試驗問題

亞細亞、歐羅巴、亞弗利加の主なる山脈及び河流の位置並に亞細亞洲に於ける人種の分布を示せ

南亞米利加の國名を東南兩岸及び內地の三部に區別して北より順次に列記せよ

○陸軍士官候補生試驗問題

左の名稱を圖中適當の位置に記入せよ(白圖は別に與ふ)

(1)シドニー (2)メルボルン (3)オークランド (4)プレトリア (5)モロッコ
(6)カイロー (7)ハムブルク (8)マルセーユ (9)ペテルブルク (10)西安府
(11)柴棍 (12)サマルカンド (13)サンチエゴ (14)オリノコ河 (15)キユバ島
(16)ミスシッピー河 (17)ニユーヨルク (18)グリーンランド (19)ハバロフカ (20)ゴア

明治三十七年度

○商船學校入學試驗問題

揚子江沿岸の都府を列記せよ

歐州大陸の西港を擧げよ

○東京高等師範學校官費數學專修科入學試驗問題

北アメリカ合衆國に於ける東部西部の產業を比較せよ

本邦とヨーロッパ間の交通線路に就きて述べよ

左記の地に就きて知る所を記せ

瑞西、西安府、ツーロン、ベルゲン、アコンクア

○東京高等師範豫科入學試驗問題

ヨーロッパ大陸の山系を說明せよ

下記の地名の位置概況を問ふ　(a)九江、(b)ホノルル、

○海軍機關學校入學試驗問題

朝鮮の略圖を畫き之れに下記の各地の位置を記入せよ

京城、仁川、釜山、馬山浦、平壤

フランス國に境する列國の名稱を問ふ

北アメリカの西海岸にある著名なる開港場三ヶ所を北ヨリ南に至る順序を以て記

貿易風の起因を說明せよ

海流とは何ぞや其の氣候上に及ぼす影響如何

潮汐の干滿の起る理由を說明せよ

○外國語學校入學試驗問題

赤道以南アフリカの略圖を畫き其國別を示せ

イギリス、フランス、イスパニア三國語の使用範圍を問ふ

○陸軍士官學校入學試驗問題

三角州、溪谷、海流、太陽系、北極洲を見出す法を說明せよ

○海軍兵學校入學試驗問題

北アメリカと欧羅巴との氣候を比較し其異なる所以を說明せよ
欧洲中石炭及鐵の重なる產國を問ふ
亞細亞の立權政体國と欧羅巴の君主專治國とを擧げげよ
マルセール、シアトル、ケープタウン、バンコック、セントルイス、メルボルン、キール、ジュネーブ、の所
在國名を問ふ
左の地名に片假名を附せよ
西藏、芝罘、牛莊、太沽、媽港

○東京高等商業學校豫科入學試驗問題（三十七年七月）

太平洋の海底電線につきて語れ
左記の名稱につきて地理學上の說明を求む
白ロシア人、テクサス、ミュンヘン、珈琲、長沙

世界地理問題一覽 畢

明治三十八年六月十五日印刷
明治三十八年六月十八日發行

不許複製

定價金三拾錢

編者兼發行者　三浦理
東京市神田區錦町一丁目十九番地

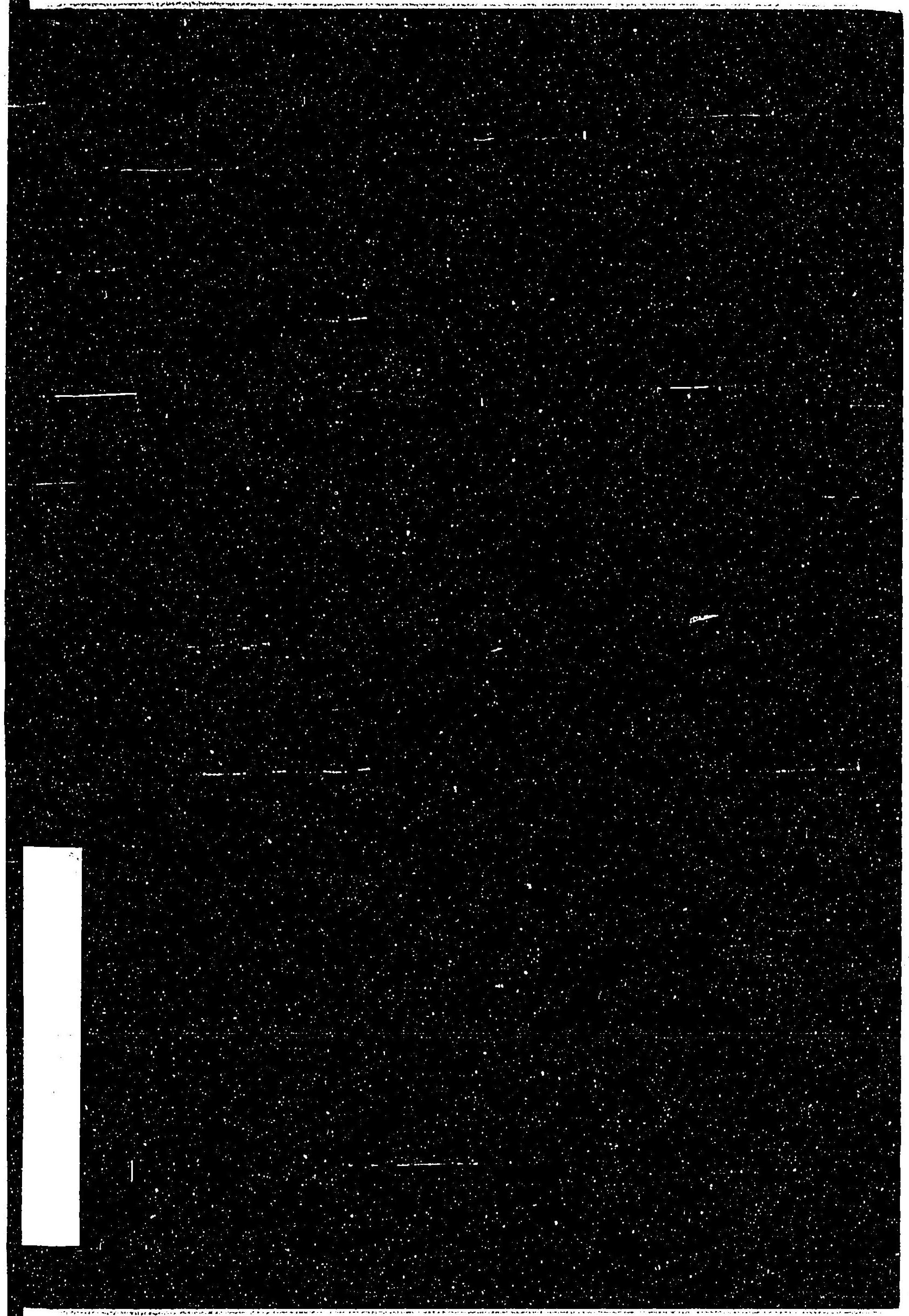
印刷者　龜井忠一
東京市神田區裏神保町一番地

發行所　有朋堂書店
東京市神田區錦町一丁目十九番地

印刷所　三省堂印刷部
東京市神田區三崎河岸第十二號地

大賣捌所　三省堂書店
東京市神田區裏神保町一番地

同　三宅莊藏書店
大坂市東區南本町四丁目



特20
230

記憶適用 地理学綱要

国立国会図書館

022143−000−2

特20−230

地理学綱要（記憶適用）外国の部

有朋堂

M38

ADA−0548